

2025年 第61号
とことん面倒見のよい学校
中央カレッジグループ

学園新聞

中央情報経理専門学校
群馬法科ビジネス専門学校
中央医療歯科専門学校太田校
専門学校 中央農業大学校
専門学校 中央情報大学校
高崎ビューティモード専門学校
中央動物看護専門学校
中央医療歯科専門学校高崎校
中央スポーツ医療専門学校
中央高等専修学校
(クラーク記念国際高校連携校)
CRI 中央外語学院
資格の学校 TAC群馬校

中央カレッジグループ学園新聞編集委員会 <http://www.chuo.ac.jp>
〒371-0844 群馬県前橋市古市町1-49-1 TEL.027-253-1105(代) FAX.027-253-1124



「先進的」「独自性」「グローバル」「質の向上」

CCG アワード開く

10件の好事例を発表

中央カレッジグループの各校の教育力・組織力の底上げに資する“実績を上げた好事例”を発表するCCGアワード2024が昨年度に引き続き開催されました。このアワードは、これからの社会的環境変化に備え、教育の質向上や業務効率の改善などに向け有用な知見やノウハウを教職員間で情報共有および水平展開することを目的に行われています。

教育の質を維持し未来へ

中島慎太郎理事長はアワード開会に際し、「社会環境が大きく変わってきている。特に、出生数も年々減り続け少子化が進み専門学校間の競争が激化している中で、教育の質を維持しつつ生き残ることが重要になる。大学や専門学校など高等教育機関の淘汰の時代に向け、われわれも教育活動と募集活動を強化し、良い取り組みを共有し採

用しながら柔軟に変革していくことが必要になる。単位制導入も見据え学校間の授業互換も視野に入れ、クラス運営や教育活動など他校の取り組みを参考にしながら教育の質を保証していきたい」と高等教育機関としての進む方向性を示しました。

その上で「今年は大賞の選定評価に、参加する教職員の投票結果も反映することにしているの、発表者は自信を持って良い発表をし、聴衆は関心を持



CCGアワードで基本方針を語る中島理事長

って発表を聞いてほしい」と参加者への期待を述べました。

当日は、グループ各校の本年度の取り組みから、SNSの教育効果や業務作業自動化、教育連携事業の紹介、CBTセンター事業化など、多岐にわたる10件の発表がなされました。

発表後には、教育顧問を務める和田勝行氏より「各校で素晴らしい取り組みを行っているが、原点に立ち返り、

学生や入学希望者のニーズに合っているかを意識することが重要。学生が身につけるべきことやウェルビーイングを考えることで、今やるべきことが見えてくるし教員の働き方改革にもつながる取り組みが出てくるはず。原点を意識し、高いアンテナを持って取り組んでほしい」と講評がなされました。

大賞は中央情報大学校の「業務作業の自動化」が受賞しました。

日本通信株式会社+中央情報大学校 ICT分野の開発で教育連携

中央情報大学校(中島慎太郎学校長)は、日本通信株式会社(東京都・福田尚久代表取締役社長)と1月17日、情報系4年制学科の学生を対象としたICT分野における職業教育連携を締結しました=写真。

学校教育とインターンシップ(職場教育)を両立させた同校のデュアルテクニカルセンター(DTC)内に日本通信株式会社の開発拠点が設置されることとなります。DTCに関わる教育連携は3社目となります。

連携の目的は、①実務でしか学ぶことのできない技能技術と経験を得る。②培ってきた技能技術に自信と責任を持ち、更なる研鑽(けんさん)と知的



探究心を育てる、などです。

学生たちは、日本通信株式会社のICT分野における開発業務の一部を担いながら、実践力を高めていきます。

提携式には中島学校長、福田社長が出席、互いのメリットと学生たちの新鮮な発想力への期待を込めて提携書に調印しました。

グループ所属の上田絢加さん スキーマ世界選手権で活躍

冬季オリンピック出場を目指す中央カレッジグループ所属のスキーマ(山岳スキー)日本代表選手、上田絢加さんが、ヨーロッパで行われている大会で好成績を残しています。

2025年1月17日に行われたオーストリア最大級のスキーマレース「MOUNTAIN ATTACK」のCHATTEBERG-RACEで優勝。次いで、3月3日にスイス、モルジャンで行われた世界選手権のスキーマレース「ミックスリレー」に参加、B決勝3位の成績を収めました(日本チームとして今シーズン最高順位)。



3月6日には同大会の「スプリント」に参加、15位の成績を収めました。これは日本人選手のスプリントの結果としては最高順位です。

上田選手は、2026年ミラノ・コルテナダンパツォ冬季オリンピックのスキーマのオリンピック日本代表を目指し、同競技のW杯に参加、ヨーロッパを中心に転戦中です。本グループでは、2023年4月から上田絢加選手を職員として迎え、オリンピック出場に向け支援しています。

上田さんの活躍は上田絢加さんHP(<https://ayaka-ueda.com>)で。



高崎地区3校の卒業式



前橋地区5校の卒業式

専門学校9校645人が旅立ち

3会場で令和6年度卒業式

中央カレッジグループの専門学校9校卒業式が、県内3会場で行われ、合わせて645人が新たな世界に旅立っていきました。

3月6日に群馬音楽センターで行われたのは、高崎地区3校(中央情報大学校、高崎ビューティモード、中央医療歯科高崎校)の合同卒業式。卒業したのは3校で389人でした。

式典では、多くの来賓や教職員、在校生、保護者の前で、学習成果優秀者の表彰に次いで各学校長から卒業証書、高度専門士や専門士の称号授与書が各校卒業生代表に手渡されました。

同月13日には中央医療歯科専門学校(太田校)の卒業式が太田市内の結婚式会場で行われ、25人に3年間の学習成果である卒業証書・専門士称号授与書が学校長から手渡されました。式典には、太田新田歯科医師会や県歯科衛生士会などからの来賓



中央医療歯科太田校の卒業式

が出席、専門知識や技術習得にはげんだ卒業生にお祝いと激励の言葉を送りました。

翌14日には前橋地区5校(中央情報経理、群馬法科ビジネス、中央農業大学校、中央動物看護、中央スポーツ医療)の合同卒業式がベイシア文化ホール(群馬県民会館)で行われ、231人が卒業しました。

式典では、褒賞授与に次いで各学校長から卒業証書、専門士称号授与書が手渡されました。会場には、在校生や教職員に加え、県や商工会議所、企業・団体代表らの来賓、多くの保護者が出席、卒業を祝いました。

学校法人 有坂中央学園 群馬県指定 保育士養成施設

CIA 中央情報経理専門学校

〒371-0844 群馬県前橋市古市町1-49-4 TEL.027-253-5544(代) FAX.027-254-0605

www.chuo.ac.jp

CHUO

中央カレッジグループ

日本語学科開設 3カ国48人が入学

夢抱きネパール、ミャンマー、 バングラデシュから留学生

中央情報経理専門学校では、法務省告示校の認可を受け、2024年10月、新たに日本語学科を開設しました。本学科は、「留学」の資格を持って来日する留学生が、最初に日本語を学ぶ教育機関です。

10月生として入学したのは、ネパールから34人、ミャンマーから10人、バングラデシュから4人の計48人です。

新入生は母国で基本的な日本語を学び、日本語学科ではさらに日本語力の

向上を目指します。

卒業後は、多くが専門学校や大学への進学を目指しており、最終的には日本での就職を希望しています。そのため、日々の授業では、日本語力の向上



日本語学科の留学生

だけでなく、日本での生活に必要なマナーや文化の理解にも力を入れています。また、多くの生徒がアルバイトと学業を両立させながら、夢に向かって努力を重ねています。

本校では、彼らが日本の生活に適應し、学業に集中できるように、生活サポートや進学指導を充実させ、彼らが安心して学び、希望する進路に進めるよう、指導に尽力していきます。

簿記・経理教育に伝統ある本校では、各種試験の中でも高資格とされる日商簿記1級、全経簿記上級、税理士試験に挑戦し、好成績を残すことができました。

具体的に、試験実施順に報告します。第167回日商簿記検定1級（令和6年6月実施）で、IT会計ビジネス学科（2年）と経営ビジネス学科（1年）

高資格に続々合格 日商簿記や税理士試験で

6年8月実施）において簿記論4人、財務諸表論1人が合格しました。また第168回日商簿記検定1級（令和6年11月実施）では1人合格しました。

から各1人が合格、第215回全経簿記能力検定上級（令和6年7月実施）で1人が合格、第74回税理士試験（令和

税理士試験で4人が科目合格

【簿記論】 篠田裕輝、古橋将太、米山晴登、船津光希

【財務諸表論】 米山晴登

日商1級と全経上級に合格

【日商簿記1級】 古橋将太、船津光希、篠田裕輝

【全経上級】 篠田裕輝

◇合格者コメント◇

〈日商1級、全経上級、簿記論〉

篠田 裕輝さん
(IT会計ビジネス学科 IT会計スペシャリスト専攻2年、東京農大二高出身)



私は今年度、日商1級・全経上級・税理士試験の簿記論に合格することができました。試験が6月から3カ月連続であったので、それぞれの試験の対

策を並行して進めるのに苦労しました。特に、3つの試験に共通する商業簿記に重きをおいて勉強していたので、工業簿記については多少の不安が残っていましたが、答案練習を繰り返し行ったことで、実力を身につけることができました。また、日商1級と全経上級は一度不合格となってしまった試験なのでリベンジが果たせて良かったです。来年度は税理士試験の財務諸表論・相続税法・消費税法を受験する予定なので、今年度受かった試験に続いて合格できるように努力していきたいです。

論述問題は完答するのではなく部分点を狙っていました。不安もありましたが、8月の本試験では選択形式での出題が多く、理論面で時間を取られることなく計算に専念できてよかったです。この勢いそのまま税法に合格できるように頑張っていきたいです。

〈日商1級、簿記論〉

船津 光希さん
(経営ビジネス学科 IT会計スペシャリスト専攻1年、前橋商業高校出身)



入学してから日商簿記1級と税理士試験の簿記論合格に向けて学習を進めていました。先に受験した日商簿記1

級では、無事に合格という結果を残すことができたため、税理士試験の簿記論も絶対に合格するという気持ちで日々努力してきました。簿記論は問題量が多く、スピードが要求されます。初めのうちは細かいミスが目立ち点数が伸びないときもありましたが、先生からアドバイスを受れたり、日々の復習を怠らぬことにより試験直前は点数が取れるようになってきました。本番でも力を発揮することができ、合格という結果を見たときは本当に安心しました。次の目標である税理士試験の財務諸表論、税法科目も合格できるように継続して学習することを心掛けていきたいです。

〈日商1級、簿記論〉

古橋 将太さん
(IT会計ビジネス学科 IT会計スペシャリスト専攻2年、安中総合学園高校出身)



私は、3回目の受験で日商簿記1級に合格することができました。合格を知った日にとっても印象的だったのは、普段は落ち着いて過ごしている父が自分のことのように喜んでくれたのが驚きと共に印象に残った出来事でした。簿記1級を受けた1回目は68点、2回目は69点というあと一つ足りない結果が続きましたが、先生やクラスメートのサポートをいただき、努力を継続して3回目で合格することができたので、自分が合格するまでサポートしていただいた方々にとても感謝しています。今年度は、税理士試験の財務諸表論を受

験するので簿記1級のように努力を続け合格を目指したいです。

〈簿記論、財務諸表論〉

米山 晴登さん
(IT会計ビジネス学科 IT会計スペシャリスト専攻2年、前橋南高校出身)



今回、簿記論と財務諸表論の2科目合格を果たすことができうれしいです。簿記論と財務諸表論の勉強を始めたばかりのころ、計算の点数を伸ばすことができず、自信を失いかけていました。その時に先生からの「学生の強みは計算だ。計算で点を取れば合格に近づくことができる」という言葉を支えに、繰り返し問題を解き続けたことで着実に点数も伸び、自信を持つことができるようになりました。また、理論面では、暗記がとて苦手なため、

群馬県登録販売者試験

2年連続で合格率100%

群馬県登録販売者試験（令和6年8月29日実施）で、医薬販売学科の2期生が受験し全員合格することができました。

登録販売者は医薬品の販売に必要な資格であり、年に一度実施される都道府県が主催する公的資格です。昨年本学科初の1期生が受験し全員合格し、2年連続100%の結果を残すことができました。

同試験の群馬県合格率は50%ほど

で、合計4時間の試験を乗り越えるにはしっかり試験対策を行う必要があります。本校では、夏休みの試験対策セミナーで集中的に答練し力を付けたことが今回の結果に繋がりました。

資格取得を目指して努力した経験を糧（かて）に、自信を持って新社会人として活躍してほしいと願います。

急速に変化する医療環境の変化に伴い、医療事務職の業務内容は質の高い安全・安心の医療を提供するうえで、極めて重要な役割を担う存在へと変化しています。本校では長年の診療情報管理士教育の実績をもとに、医療福祉秘書学科から医療情報マネジメント学科に名称変更します。

医療DXや医療の質と安全性の向上は、医療機関において重要課題です。多職種連携の要として診療情報共有や業務効率化を促進し、医療の質向上に貢献する役割が期待されています。さらに、診療情報のデータ分析や経営企画への参画を通じて経営改善にも貢献する働き方が求められるようになりました。すでに多くの医療機関でRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)の導入が進み、事務作業などが急速に変化・発展しています。

本校での医療事務教育の歴史は長く、医療機関の受付、診療報酬請求業務を担う人材育成にはじまり、群馬県内で唯一日本病院会診療情報管理士認

医療事務、時代とともに大きく変化

医療情報マネジメント学科へ名称変更

定校として国際疾病分類などに基づいて情報を収集、管理し、データベースを抽出・加工・分析しニーズに合わせた情報を提供できる診療情報管理士を育成してきました。

診療情報管理士業務指針も、医療DXや電子化に伴う新たな課題を反映すべく、2024年に大きく改訂されています。医療の提供は病院内の医療従事者・関係者との分担・連携によって実施されるものであり、診療情報管理の専門職として、医療情報を活用しマネジメントできる人材こそが時代に求められている新しい医療事務職の働き方になります。

学科名称変更の背景にはこうした医療環境の大きな変化があります。



九州で開催された日本診療情報管理学会に参加した学生たち

保育福祉学科ピアノ発表会



楽しい合唱で盛り上がった発表会

心温まる音楽の世界を披露

保育福祉学科2・3年生によるピアノ発表会が令和7年2月7日、群馬県社会福祉総合センターで行われました。

前日まで「緊張して無理〜!」「絶対まちがえる〜!」と不安そうだった学生たちでしたが、当日になると素敵にドレスアップし、笑顔に。舞台の緞帳があがると学生たちが司会進行、照明係も自分たちで行いました。

手作りのマイクを持って「世界に一つだけの花」をピアノ担当の佐藤奏夢

先生の伴奏で振り付けをしながらの合唱、次いで学生一人一人の緊張感溢れるピアノ演奏と続き、ほのぼのとした楽しい時間と、緊張感ある研ぎ澄まされた時間とのメリハリが効いたとても素晴らしいピアノ発表会となりました。

最後には発表を聴きにきてくれた保護者や先生方へ舞台を降りて全員で感謝の言葉を伝えるなど、学生たちの大きな成長も感じられる一日でもありました。



保育福祉学科の学生と留学生が交流

「んなあそびがあるよ」「ベトナムおすすめ場所はここ」など母国の紹介のほか、「あなたの国ではどんなタイプの人かモテますか」などの質問も出て盛り上がり、笑い声の絶えない楽しい時間を過ごすことができました。

最後には、留学生から「今日はありがとう、今度は私たちの国の遊びで楽しみましょう」と、お礼の言葉が述べられ、保育福祉学科の学生たちは、うれしそうでした。

学科の枠を越え スポーツ交流

情報ビジネス学科+経営ビジネス学科

情報ビジネス学科と経営ビジネス学科は令和7年1月24日、前橋のヤマト市民体育館前橋でスポーツ交流会を開催しました。

この交流は学科の枠を越えた交流行事です。日ごろ、学校行事はクラス単位で参加することが多いため、スポーツを中心とした今回のイベントを通じて学生たちが学問の垣根を越えて、お互いの理解と交流を深めることを目的にしています。

当日は、学科混合のチームをつくり、バレーボールの試合を行いました。

普段は接点の少ない学生同士です



バレーボールで熱戦を展開する学生たち

が、お互いに声を掛け合い、コミュニケーションを取るなど、混合チーム一丸となってボールを追いかけ、白熱する試合となりました。

さらに、卓球やバドミントンも行い、こちらは学科対抗戦として、クラス内の交流を図るきっかけとなりました。

いずれも学生たちの交友関係の拡大につながるため、今後も同様のスポーツイベントを企画・運営し、新たな交流の機会にしたいと考えています。

CID留学生と 保育学生が交流

「伝承あそび」など盛り上がる

保育福祉学科では毎年、学生が企画・進行する留学生との交流会を行っています。

今年の交流会は、保育福祉学科で勉強をしている伝承あそび(昔あそび)、「大型かるた」や「たたいてかぶってじゃんけんポン」などを、CIDの留学生と楽しみました。

「大型かるた」では、「本当に留学生なの?」「母国語は日本語では」と思いたくなるほどのスピード戦となり、留学生たちがスライディングで札を狙いにいくなど大白熱、大爆笑の連続となりました。

その後、グループに分かれてのフリートークに入り、「ミャンマーにはこ

浅草で落語を楽しむ 留学生が国内研修



浅草を訪れた留学生

国際ビジネス学科の留学生が令和6年12月18日、浅草方面へ国内研修旅行に行きました。

入学後初めての全員での旅行は、浅草芸芸場で落語を楽しみ、その後、浅草寺周辺を散策しました。

落語は全員が初めての経験で、理解ができたところでは、笑いながら拍手をしている姿が印象的でした。その後は、それぞれで浅草寺周辺を散策、浅草を満喫しました。

学生からは、「浅草寺周辺は、観光客が多くびっくりした」「お祭りみたいで、いろいろなお店があって楽しかった」「今度は友達と来て、他のところも見学してみたい」などの感想がありました。

これから日本で就職をする学生にとって団体行動ができることは必須ですが、楽しみながらもしっかりと時間を守るなどの行動ができた良い旅行でした。

学校法人 有坂中央学園

GLC 群馬法科ビジネス専門学校

〒371-0844 群馬県前橋市古市町1-48-1 TEL 027-256-7700(代) FAX 027-256-8811

www.chuo.ac.jp

CHUO 中央カレッジグループ

令和6年度公務員試験

最終合格者が200人超す

群馬県「学校事務」で本校が50%以上

2024年度(令和6年度)の公務員試験のほとんどが終了し、本校から総計204人という大量の最終合格者を輩出することができました。採用数を減らす自治体も数多いなかで、群馬県職Ⅲ類学校事務では、最終合格者の占める本校学生の割合が50%以上となったほか、群馬県外の県職員や市町村、消防、警察で数多くの最終合格を勝ち取りました。厳しい採用状況の中、学生たちの地道な努力が実った結果となりました。

合格先を見ると、国家公務員は国家一般職・税務職で30人、国家専門職(刑務官、海上保安学校学生)で7人が最終合格。国家公務員を目指す学生の中

にも地元志向が強い学生もおり、群馬県内にある3機関(前橋地方検察庁、前橋地方法務局、群馬労働局)には、7人の採用が決まりました。また、独立行政法人である国立大学法人等職員採用試験では、2年連続最終合格者を輩出することができ、東京都立病院機構では複数名が最終合格を勝ち取りました。

地方公務員では、群馬県、埼玉県、千葉県、新潟県、東京都の都県職員に23人が最終合格しました。この中には警視庁事務も含まれます。県外の市区町村においては、本年度は8人の学生が東京都、埼玉県、栃木県の自治体で

最終合格しています。一方、県内の市町村では前橋市や桐生市、藤岡市、みどり市など、15人の学生たちが最終合格。さらに、東吾妻町や草津町、南牧村や嬭恋村など県内全域にわたって合格しています。

消防士では、伊勢崎市や太田市、多野藤岡や吾妻広域など複数の消防本部に最終合格。また、東京消防庁をはじめ、さいたま市消防、上尾市消防、児玉郡市広域消防、相模原市消防、春日部市消防など県外の消防本部に最終合格を果たした学生もいます。

警察官では、群馬県警に14人が最終合格したほか、警視庁、埼玉県警、神

奈川県警など関東各地の警察に15人が最終合格を果たしました。

【本年度の試験傾向】

本年度の公務員試験においてもコロナ前の試験方法に戻る傾向が見られました。対面での面接試験や集団討論などの採用方法を再び導入して、これまで通りの採用試験を行う自治体が増えました。公務員の採用試験は社会情勢によってその形式や重点項目が目まぐるしく変化していきます。その変化に適応し、常に社会に求められる人材を輩出することができるよう、学生を指導していきます。

夢に向かって 卒業生インタビュー

本校で学び、念願の公務員に採用された卒業生たちにその仕事の魅力や合格に至る学習法などを聞きました。

採用先 関東地方整備局

猿渡 誉也さん

(国家・地方公務員初級2年制コース 高崎商業高校出身)

責任ある業務にやりがい

▽最終合格を果たした公務員の中で、関東地方整備局を選んだ理由

道路や河川を支える仕事に携わることで、仕事に責任とやりがいを持って取り組むことができると考えたからです。関東地方整備局の仕事は多岐にわたるので、さまざまな分野の仕事に挑戦し、多くの経験を積みたいと思います。

▽本校で学んで良かった点

先生と学生の距離が近く、いろいろなことを相談しやすかったところです。また、模擬試験の回数が多かったため、今の自分の実力を認識しやすかった点も良かったです。

▽これから公務員を目指す人へのメッセージ

公務員試験は、長い戦いになると思いますが、コツコツと取り組むことで結果がついてくると思います。頑張ってください。

採用先 群馬県学校事務

志塚 真衣さん

(国家・地方公務員初級2年制コース ヒューマンキャンパスのぞみ高校出身)

子どもの成長に貢献したい

▽群馬県学校事務職員を選んだ理由と仕事の魅力

子どもと関わることが好きだったこと、群馬県に住み続けたいと思ったことから学校事務職員を選びました。子どもの成長に貢献できることが、学校事務職員の仕事の魅力だと考えています。

▽試験勉強で工夫したことや苦労したこと

高校時代に履修しなかった教科の勉強に苦労しました。分からない問題は、先生にたくさん質問をすることで理解できるようにしました。

▽試験勉強中のリフレッシュ方法

友達と話すことが一番のリフレッシュ方法です。他にも動画を見たり、ライブに行ったりすることで気分転換をしていました。



努力の結果、念願の職に進路を決めた卒業生

採用先 桐生市役所

茂木 萌夏さん

(国家・地方公務員初級2年制コース 桐生商業高校出身)

地元のために役立ちたい

▽最終合格を果たした公務員の中で、桐生市役所を選んだ理由

やはり地元である桐生市が好きだからです。市職員として、地域の皆様に寄り添い、桐生市を盛り上げていきたいと思っています。

▽本校で学んで良かった点

どの先生方も話しやすく、親身になって相談にのってくれます。また、消防団活動をはじめ地域清掃などたくさんのボランティア活動に参加できることです。

▽どのような市職員を目指したいか

誰からも信頼される職員になりたいです。あいさつや笑顔を忘れずコミュニケーションをとり、公平・公正なサービスを提供することで、信頼関係を築いていきたいです。

採用先 埼玉県警察官

新山 雄翔さん

(警察官・消防士2年制コース 伊勢崎工業高校出身)

交通の仕事に興味

▽警察官という仕事の魅力

事件や事故の発生を未然に防ぐとともに、犯罪を取り締まることができる点に魅力があると考えています。

▽どんな仕事がしたいですか

交通事故で傷つく人を減らしたいと考えているので、交通部の仕事に携わりたいです。その中でも特に、交通事故を未然に防ぐために、交通違反の指導・取り締まりの仕事がしたいです。

▽試験勉強中のリフレッシュ方法

適度に休憩をとって、体を動かすことで気分転換をしながら、勉強に取り組んでいました。

▽これから公務員を目指す人へのメッセージ

自分のなりたい姿や夢に向かって、強い気持ちを持って最後まであきらめずに頑張ってください。

「観光」「外国人」「災害」など 官公庁訪問し調査、13班が発表

1年生がフィールドワーク

2年制1年の全学生によるフィールドワーク合同発表会が3月10、11日にかけて行われました。

この発表会は、1年間の学習の総まとめとなるものであり、4月から本格的に始まる公務員試験に向けての下準備となる活動です。学生たちは、事前調査や官公庁などへの取材を通し、目指す職種の研究に取り組み、その結果をクラスメートや教職員の前でパワーポイントを使って発表しました。

研究テーマ設定から官公庁への訪問、プレゼン資料作りまでのすべての過程を学生主体で行うこの活動は、課題解決能力やプレゼン能力を養い、各職種に対する知識を深化・共有させることを目的としています。

本年度は、各学生の志望をもとに合計13班に分かれ、それぞれ群馬県庁、県内市役所、警察官、消防官、自衛官などの業務について調査・研究しました。官公庁への訪問では、事前のアポイントメントを取るところから学生が行います。普段は主にSNSを通して連



調査・研究成果を発表する学生たち

絡を取り合っている学生にとっては、電話やメールで先方とやり取りをする機会は少なく、前期に学んだビジネスマナーを実践する良い機会でした。

発表会では、各班が研究テーマと調査結果をパワーポイントにまとめて紹介。調査を通して得られた情報・データがきちんと見やすくまとめられ、これまでの授業で磨いたPCスキルが生かされていました。

本年度は、観光行政やスポーツ振興、外国人居住者など自治体の取り組みを発表するグループや大地震発生時の警察官の対応や自衛隊の地域差について発表するグループもあり、学生たちは多くのことに関心を寄せていることが見て取れました。

調査にあたり、学生訪問に協力いただいた官公庁の皆様には厚くお礼を申し上げます。

4種目に熱戦展開 スポーツ大会

恒例行事であるGLCスポーツ大会が、2月21日に高崎アリーナで開催されました。今年は、バスケットボール、バドミントン、バレーボール、ドッジボールの4種目で熱戦が展開されました。

大会当日は、高校時代に部活動などで各種目を経験してきた学生を中心に、それぞれのクラスがチーム編成、試合に臨みました。未経験の学生も含めて、互いに声を掛け合いながら連携を取る場面も多くあり、いずれの試合も白熱した展開となりました。熱戦の



盛り上がったスポーツ大会

結果、秋山クラスと八楯クラスの公安系合同チームが優勝を果たしました。

新たな決意誓う

成人の祝い開く



令和6年度「成人の祝い」が1月7日に本部館6階ホールで行われました。本校の2年生を中心に、年度内に18歳となる学生に対して、学校長から祝辞と記念品が贈られました=写真。

成人代表の国家・地方公務員初級コース2年制2年の黒澤優介さんと茂木萌夏さんの2人が、これまでの指導に対する感謝の言葉と、新成人になるにあたっての決意を述べました。

中央省庁や防災施設など見学

1年生が国内研修旅行

本校2年制1年の国内研修旅行が12月9、10日にかけて行われ、41人の学生が参加しました。この研修は、普段の学校生活とは異なる環境の中で中央省庁やさまざまな施設を見学し、公務員という職についての知見を広めることを目的としています。国家・地方公務員初級コースと警察官・消防士コースで異なる見学先を選んで実施しました。

都庁や税関、農水・国交省、参議院 国家・地方公務員初級コース

事務系公務員を志望する学生が多く集まる国家・地方公務員初級コースは、初日は埼玉県春日部市にある首都圏外郭放水路を見学したあと、東京都庁を見学しました。首都圏外郭放水路では、地下神殿と呼ばれる巨大な構造物に圧倒されました。また、東京都庁では実際に都議会議事堂や空中歩廊、展望室を見学でき、スケールの大きさに感動しました。

2日目は、財務省管轄の東京税関本関や農林水産省・国土交通省、参議院(国会議事堂)を見学しました。東京



国土交通省を訪れた国家・地方公務員初級コース学生

税関では、薬物、銃器をはじめ、テロ関連物品、知的財産侵害物品等の密輸出入を取り締まるための説明に熱心に耳を傾けていました。普段なかなか目にする事のない組織なので、学生たちは興味深そうに話を聞いていました。

学生たちのなかには、自分たちも国家公務員の採用試験に受ければ中央省庁などでも働けるということを知らない者も多く、これを機に、地元だけでなくさまざまな公務員にも目を向けてほしいです。

警視庁・海保・東京消防庁など 警察官・消防士コース

警察官・消防士コースの初日は、事務系と同様に首都圏外郭放水路を見学したあと、警視庁交通管制センターを



海上保安庁の施設を見学した警察官・消防士コースの学生

訪問しました。交通管制センターでは巨大なLEDモニターを使い24時間体制で都内道路の状況に対応している交通管制技術のすごさに触れることができました。

2日目は海上保安庁の東京湾海上交通センター、東京消防庁第三方面本部消防救助機動部隊及び消防学校をそれぞれ訪問しました。公安職として日本の災害に立ち向かわなければならない学生たちにとって、日本の防災機能の知識は必須ともいえます。

公務員という仕事に対し、身近な市町村職員や警察官のイメージに偏りがちな学生たちにとって、中央省庁や防災基地で働く職員の方々の姿はとても新鮮に映ったようでした。今回の研修旅行をきっかけに、公務員という仕事にますます理解と関心を深め、職業選択の幅を広げてくれることが期待されます。

CBT新前橋テストセンター

1年で群馬県最大規模会場に

受験者6000人を突破

昨年の3月中旬にスタートしたCBT新前橋テストセンターが、開所1年にして累計受験者6000人を超え、開設時の受験者目標の最大値を達成しました。

当センターは、PCで各種試験が受験できる施設で、中央カレッジグループの群馬法科ビジネス専門学校内の校舎内に設置されています。

開設当初の受験者目標は4240人、最大目標6000人を掲げてスタート。土・日の開場とJR新前橋駅近くという立地条件、日商簿記の開始、県内他会場の縮小などが追い風となり認知度が向上し、昨年6月より受験者が爆発的に増加しました。その結果、当初目標を昨年12月に、最大目標の6000人を今年2月に突破し、群馬県内では最も多い受験者数を誇る最大規模のテストセンターとなりました。

▽日商簿記検定が2割

年間を通して最も多い受験科目は日商簿記で全体の2割占めています。次に多いのが基本情報技術者試験や情報セキュリティマネジメント試験などのいわゆるIPA試験。また、FP技能検定やファイナンシャルプランニングなどの金融系の試験の受験者も増えています。



受験者が6000人を突破したCBT新前橋テストセンターと同センターの二次元コード

年齢構成は、幅広い層の方が受験していますが、グループ校の学生をはじめ、現役高校生も多数受験しました。試験監督には本校職員をはじめ学生にも協力してもらっています。

▽次年度目標は9000人

令和7年度は目標を9000人とし、多くの受験者のニーズに対応するため、開場時間の延長や受験ブースの増設など、さらなる利便性の向上に努めていきます。

問い合わせは、前橋市古市町1-48-1、群馬法科ビジネス専門学校内「中央カレッジグループ新前橋テストセンター」(☎080-9264-2439、担当：奥土居)まで。

学校法人 有坂中央学園 厚生労働大臣指定 歯科衛生士養成所

CIS 中央医療歯科専門学校 太田校

〒373-0026 群馬県太田市東本町41-12 TEL.0276-25-8833(代) FAX.0276-25-8841

www.chuo.ac.jp

CHUO

中央カレッジグループ

第34回 歯科衛生士国家試験

本校から22人が合格 社会での活躍を期待

第34回歯科衛生士国家試験（令和7年3月2日実施）の合格者が3月26日に発表され、本校から22人が合格しました。この結果は学生の日々の努力と支えた教職員、外部講師の方々のおかげです。合格者した皆さんには、就職

先などで歯科衛生士として一層の活躍を期待します。

今回の国家試験は全国10カ所で実施され、本校の学生は立教大学池袋キャンパスにて受験しました。

学生たちは、前日から都内ホテルに

方など対応の難しさを感じました。また初めて見る治療や興味があった矯正治療を見ることができとても勉強になりました。座学で学んだことが臨床実習で結びつき、より理解を深めることができました。

臨床実習はとても大変ですが、「歯科衛生士になりたい!」という強い気持ちを持ち友達同士で励まし合い頑張ることができています。木曜日に友達に会い話をすることでまた1週間頑張ろうという気持ちになれます。友達の存在は大きいと感じました。来年は国家試験。全員合格できるようみんなで頑張ります。

新3年生

田村 浩子さん
(社会人入学)



実習などに全力の1年間

2年生を振り返ると、まさに飛ぶように1年が過ぎていったという感想につきまします。2年生のイベントといえば戴帽式です。患者実習を行うためには通過しなければならない大きな壁でした。ランダムに出される患者パターンの1つ1つを理解するため、朝や放課後に先生やクラスメートと練習を重ね本番を迎えました。それぞれが当時持っていた知識をフルに活用し自信を持って対応し、無事に審査会通過できたときはとても安堵しました。

迎えた戴帽式では4月からの努力が実を結んだ実感とクラス内の絆が1年生の時よりもさらに深まったと実感しました。しかしすぐに患者実習のための準備が始まりました。患者役と衛生士役とに分かれ実技の精度を共に高め合い、1年生にも協力してもらいながら衛生士としてコミュニケーションを取る術を学びました。患者実習に参加していただいた1年生の皆さんには感謝しかありません。

9月に行われた3年生の卒業研究発表会では先輩方の勇姿をしっかりと見せていただきました。



3年間の学習で身に付けた知識や技術、仲間との交流を自身の宝に卒業した20期生の仲間と

前泊し当日に備えました。本番では午前・午後計5時間の試験に挑み、無事終えることができました。

4月からは、本校で習得した専門知

識と技能を生かし歯科衛生士として多くの患者さんの口腔保健および全身の健康を守る医療人として活躍してくれることを期待しています。

進級生の声

新2年生

丸山 祐亜さん
(足利短大附属高校出身)



戴帽式や実習を頑張りたい

令和6年4月に入学してからあっという間に1年が終わります。最初は新しい環境、初めての授業で不安でした。しかし、私たちのクラスには既卒者の方が半分いるので、分からないところは教え合い、とても仲良く学生生活を送れているため今は不安もなく楽しく過ごしています。

入学してからの1年で印象に残っているのはスポーツフェスティバルです。私は身体を動かすのが好きなので、グループ校全校が集まり大勢で競い合うのが楽しかったです。もう一つは看護学の授業で行った心臓マッサージの練習です。どのくらいの力で胸骨圧迫をするのか、難しかったですがいざというときにできるようにしたいです。

2年生になると、いよいよ戴帽式や臨床実習が始まります。クラスメートと助け合いながら2年生でも頑張りたいと思います。

新3年生

深井 萌衣さん
(伊勢崎興陽高校出身)



歯科衛生士になりたい

この1年が本当に早かったと思います。2年生になってすぐは戴帽式審査会に向けて、友達同士で朝や放課後に多くの練習をし、無事25人全員で戴帽式に臨むことができました。戴帽式ではいよいよ臨床実習が始まるなど実感しました。

臨床実習が始まると、座学では学ぶことができないことを経験でき、患者さんと接してみて言葉遣いや説明の仕

CISでの思い出

本校で3年間学び、学習や学校行事、仲間との交流など多くの思い出を胸に、今春巣立った20期生を代表し、2人に学生生活などを振り返ってもらいました。

先生や仲間へ感謝

井出 琴乃さん
(内定先：
医療法人慶優会
おおたメディカル
モール)



3年間の学校生活について振り返ってみると、地元を離れ一人暮らしを始めた当初、クラスの雰囲気や掴めずいた私は環境が変わったストレスもあり、周りの人間が全て味方ではないように感じている部分が正直ありました。幅広い年齢層が集まるクラスで誰にどのように会話を広げて良いのか悩むことが多かったです。しかし日常生活や学校行事を通して一人一人と触れ合い、その人自身を知ることで、クラス内で自分らしさを捨てずに過ごせるようになりました。また、慣れない一人暮らしもクラスメイトや先生方の助言のおかげで挫けずやってこられたので感謝の気持ちが大きいです。

国家試験勉強では、最初のころは過去問を解いてみて問題を知ること、解説をよく読んで分からない単語が減るように勉強しました。調べた単語の意味などから曖昧(あいまい)に覚えている内容が芋づる式で見つかるので、なにかから始めたらいか迷った時は意味調べからするといいと思います。

4月からは新人歯科衛生士となりますが、患者さんや職場の方など関わりある全ての人に気を配り、人間関係を大切にできる衛生士になれるよう努力していきます。

そして今臨床実習をそれぞれの歯科医院で実施し頑張っています。第1クールと第2クールと比べ抱える想いも

社会人経験者多い環境に安心

中西 麻実さん
(内定先：
武安歯科医院)



私は高校卒業後、社会人として4年間働き、歯科衛生士を目指すために学校に入学しました。ハローワークの職業訓練給付金の制度を友人に教えてもらい、利用することもできました。社会人から学生になり収入が減る不安もありましたが、この制度のおかげで安心して学業に専念できました。

学内では、年下のクラスメートに囲まれて勉強するのに不安はありましたが、クラスの3分の1が社会人だったこともあり、安心して勉強に取り組むことができました。

学校生活では授業や実習だけではなく、文化祭やスポーツフェスティバルなどの学校行事もあり、学生生活を満喫することもできました。

あっという間に3年生になり、国家試験が近づいてきて3年間共に過ごしたみんなと合格できるようお互いに励まし合い、勉強を教え合い、切磋琢磨(せつさたくま)しながら頑張りました。卒業後は歯科医院に就職して、歯科衛生士としてさらに技術・知識を身につけ、先輩衛生士の方からたくさん学べるよう頑張りたいと思います。また医療従事者としての責任を持ち、患者さんに寄り添えるような歯科衛生士を目指したいです。

1人1人違うものですが、きっとこの壁も乗り越え最終目標である国家試験も合格できると思っています。

学校法人 有坂中央学園 厚生労働大臣指定 歯科衛生士養成所

CMS 中央医療歯科専門学校 高崎校

〒370-0843 高崎市双葉町2-8 TEL. 027-310-5088 FAX. 027-310-5622

www.chuo.ac.jp

CHUO

中央カレッジグループ

歯科衛生士国家試験 35人が合格果たす

歯科衛生士国家試験（3月2日実施）の結果が発表され本校からは35人が合格しました。今回の結果は、3年間の本校での学習や実習の集大成であり、学生の努力と指導・支援した教職員の協力の賜物です。

学生たちの国家試験に至るまでの道は平たんではありませんでした。後期（10月）から3年生は、歯科衛生士国家試験の合格を目指して放課後の補習に取り組んできました。苦手分野を克服するために質問をし、教職員はより多くの学生に対応すべく日々全体制で臨んできました。

1月28日には、国家試験合格を祈願

して中島慎太郎理事長より合格フルーツサンドをいただきました。ゲン担ぎの意味も込め、その包装紙に張ってあった合格シールを携帯電話などに張る姿もありました。2月3日には合格祈願の節分・豆まきを3年生と教職員で行いました。

そして、3月2日の国家試験本番、緊張気味な受験でしたが、日ごろの学



恩師と共に卒業を祝う

習の成果が出た結果でした。

▽厳粛な卒業式、謝恩会は楽しく

3月6日には卒業式が厳粛な雰囲気の中で行われました。同日夕方には謝恩会も企画され、先生たちと交流を深

め、ビンゴゲームなどで盛り上がりました。最後の花束贈呈では、諸先生から心温まるメッセージをいただきました。卒業生には、本校での学習を生かし、立派な歯科衛生士になってくれることを期待します。

多彩な実習・セミナー

歯茎彫刻実習

1年生の歯茎彫刻実習が10月28日に行われました。

この実習は、歯牙解剖学の一環で、エバンス彫刻刀を用いてワックス棒という材料を歯の形に削っていく作業実習になります。

はじめは直方体の形をしている材料ですが、講師の方の指示通りに削っていくと歯の形になっていきます。なかなか歯の形にならずに苦労している学生もいましたが、歯の形状を理解する



歯茎の彫刻実習に挑む

上ではとても大切な授業になるだけに皆真剣に取り組んでいました。

レントゲン実習

1年生が11月21日に歯科放射線学の一環としてレントゲン実習を行いました。

学生は術者役と患者役を交互に担当しました。術者役は患者誘導やエプロン掛け、撮影時の姿勢などの説明やフィルムのセットなどを行い、患者役になった学生は自分の口腔内を撮影しました。

この実習では、学生たちは、レント



学生同士が相互に役割分担して行ったレントゲン実習

ゲン写真で自分の歯の確認をすることができ、臨地実習を前にとっても大切な実習になりました。

歯形トリミング実習

2年生が11月21日、歯形トリミング実習を行いました。歯の模型から型取りした石膏の余分な部分について、トリマー（専用の研磨機）を用いてきれいに取り除いていく実習です。

学生たちは、初めて使う機械のため、要領が分からず悪戦苦闘、トリミングするためのディスクが高速回転してい



歯形のトリミング実習

るため不安な面持ちで研磨していました。

卒業研究発表会開く

口腔内の問題点など調査



多彩な内容が披露された卒業研究発表会

3年生の卒業研究発表会が9月5日、高崎市総合福祉センターのたまごホールで行われました。

この発表は学生が日ごろから関心を持っている口腔内のさまざまな問題などについて自ら調査・研究し、その内容を発表するもので、1年生と2年生、非常勤講師の方々にその内容を披露する場でもあります。

学生たちの発表テーマは、『災害時に発生する歯科的問題と災害時の口腔清掃方法について』『ブラッシング圧の改善策』『ホワイトニング歯磨剤効果について』など幅広く興味深いもので、投影される研究調査資料も工夫が見られていました。

後輩たちにもたいへん参考になったようです。

かわせみ祭に参加

模擬店や展示体験も

中央カレッジグループ合同学園祭「かわせみ祭」が9月21日、Gメッセ群馬で行われました。

残暑の厳しい中でしたが、本校は模擬店を2店舗出店しイチゴやチョコなど数種類のソースから選べるパンケーキと、バナナをベースとしたスムージーを提供、いずれも来場者から好評を得て完売しました。展示・



人気集めた模擬店

体験コーナーでは、義歯を使ったストラップづくりを行い参加者とともに盛り上がりました。

学校法人 有坂中央学園 専門学校

CAG 中央農業大学校

〒371-0805 群馬県前橋市南町2-31-1 TEL.027-220-1200(代) FAX.027-223-2814

www.chuo.ac.jp

CHUO

中央カレッジグループ

専門知識生かし希望の道へ

中央農業大学校から本年度も多くの卒業生が社会に巣立っていきました。専門知識を生かして自らの進路を選択した経緯などを聞きました。

内定先 株式会社アセラ

大澤 晟尚さん

アグリビジネス学科
スマート農業専攻
(群馬県立
勢多農林高校出身)



農業資材に興味

▽内定先企業を選んだ理由

私は高校から専門学校まで農業を勉強しているなかで、農業をはじめとする農業資材について興味を持ち、将来はそういった商品を通じて農業を支える企業で働いてみたいと思うようになりました。学園主催の合同企業説明会でさらに詳しい話を聞き、先輩も活躍

就職内定者に聞く

している株式会社アセラを選びました。

▽これからの目標

農業をはじめとする農業資材は農作物を育てるために欠かせない物です。学校で学んだ農業の専門的な知識や技術・経験を生かしつつ、現場で多くのことを吸収して会社に必要とされる人材になり、多くの農家のかたを支える仕事をしていきたいです。

▽先輩たちへのメッセージ

入学からあまり時間が経っていない中で就職活動と言われてもピンとこないかもしれませんが、入学した時点で就職活動はスタートしています。自ら積極的に動くことが重要になるので、早いタイミングから合同企業説明会などに参加して早期内定獲得を目指しましょう。

内定先 株式会社やまひろ

戸塚 羽菜さん

アグリビジネス学科
フードプロダクト開発専攻
(中央高等専修学校
前橋校出身)



食品業界に魅力感じ

▽内定先企業を選んだ理由

私は専門学校で学んだ知識を生かして食品に携われるような仕事に就きたいと思い、株式会社やまひろに決めま

した。特に幼いころから慣れ親しんできたうどんや、暑い季節に欠かせないアイスクリームなど、人々の生活の一部となっているような製品に携わることができる点に強い魅力を感じました。

▽これからの目標

専門学校で学んできたことを最大限に生かし、お客様に心から喜んでいただける商品をお届けしたいです。そのために、一日でも早く仕事に慣れ、会社に貢献できるよう努力していきます。

▽先輩たちへのメッセージ

時間はあっという間に過ぎてしまうので、しっかりと計画を立てて早めに行動し、積極的に就職活動を進めることが大切です。

富澤さんが毎日農業記録賞入選

2年連続の受賞に驚き

「農」や「食」、そして「農」に関わる環境への想いや体験をつづる「第52回毎日農業記録賞」(毎日新聞社主催)一般部門において、本校アグリビジネス学科2年の富澤美彩音さんが見事入選を果たしました。

受賞作は、富澤さんの20年の人生、そして2年間の専門学校生活を振り返り、自身と農業との関わりについて、苦労や成長を中心に率直な想いをつづっています。

富澤さんは昨年の「第51回毎日農業記録賞」でも一般部門入選を受賞しており、今回は在学中2度目の受賞とな



入選を木村小学校長から祝福される富澤さん

りました。本校では、夏休みの課題として毎年学生が同賞に応募していますが、同一学生による連続受賞は初めてとなります。

卒業後は飲食業界への就職を予定している富澤さんの今後の活躍を期待しています。

自動追従運搬車で スマート農業体験

スマート農業についても学ぶ本校で、学生たちが、株式会社城南製作所が開発した自動追従運搬車 FOLLOONE (フォローン) の操作を体験しました。

この運搬車は、ホンダの充電式のバッテリーで稼働し、作業者の後を超音波センサーで追従します。作業者が止まるとその後方20cmの位置でピタッと停止。作業の効率化と安全性が確保されています。



操作を体験した自動追従運搬車

ブドウの収穫作業では身体的負荷が50%以上削減されていることが確認されました。

今後もスマート農業のさまざまな機器に触れる機会をつくっていききたいと思っています。

7班が卒業研究発表



自分たちで決めたテーマについて発表する卒年次生

地域資源の活用や栽培技術開発など

卒年次生にとって本校における学びの集大成となる「卒業研究発表会」が、令和7年2月25日に本校で行われ、7班がそれぞれ研究発表しました。昨年に続き今年も対面形式での発表となり、各研究テーマに対して熱心な質疑応答が飛び交い、会場は活気ある雰囲気になっていました。

発表された研究テーマは、持続可能な農業、地域資源の活用、新たな栽培技術の開発など多彩。「緑肥による雑草の抑制効果」の研究では、省力的で持続可能な農業の可能性が期待され、「温泉水を利用した農作物の栽培」で

は、地域資源の有効活用と環境に配慮した農業への可能性が示されました。また、「小豆の栽培と加工」に関する研究では、地域特産物の高付加価値化と6次産業化の可能性が示唆されました。

発表後には、1年生から「来年は先輩方の研究を参考に、さらに発展させた研究に挑戦したい」という意欲的な声が多く上がっていました。

卒年次生の皆さん、2年間の研究活動とその発表、本当にお疲れさまでした。

農業WEEKなど見学 1年生が国内研修旅行

1年生の国内研修旅行が10月10・11日に行われました。

初日はディズニーシー、2日目は第14回農業WEEK(幕張メッセ)を見学しました=写真。

農業WEEKは農業資材、スマート農業製品、畜産資材、6次産業化製品、脱炭素・SDGs製品機械など多彩な分野に、日本全国はもとより、世界の20カ国から900社が出展して



いました。学生たちは、農業と養殖を掛け合わせ、魚の排泄物を肥料として使うアクアポニックスも見ることができました。

1年生が校外実習 苗の生産管理学ぶ



エバーグリーン富士見で

アグリスペシャル
リスト学科とアグリビ
ジネス学科の1年生
9人が2月13日、接
木苗生産において国
内有数の企業である

管理に関わる多岐にわたる業務を体験
しました=写真。

約10haという広大な敷地に整備さ
れた最新鋭のハウス設備の中で、学生
たちは実際の業務を通じて、次年度に
控える就職活動への意識を大いに高め
ていました。

実習を終えた学生たちからは、「多
種多様な作業を経験することで、今後
の就職活動における職業選択の視野が
広がった」「キュウリの育苗管理につ
いて、実際の現場で深く学ぶことがで
き、たいへん有意義だった」といった
声が上がっていました。

株式会社エバーグリーン富士見を訪
れ、実践的な校外実習に臨みました。

同社は、本校卒業生が活躍する企業
であり、昨年度も新たに卒業生1人が
その一員となっています。

実習に臨んだ学生たちは、プラグ苗
生産、接木作業、そして第1から第3
農場までの各部門に分かれ、苗の生産

多彩な地域貢献活動を展開

農産物や加工品販売

本校は実践的な学びと地域貢献を重
視し、学生が自ら育てた野菜などを各
種行事で地域の方々をはじめとするお
客様に直接販売することで、日ごろの
学びを深めています。

【矯正展】

10月19日に、前橋刑務所矯正展に出
店し、学生が育てた有機野菜と果実工
房ありさかのフルーツサンドを販売し

ました。特にフルーツサンドは、早い
段階で完売するほどの大人気で、来場
者の方から「いつも楽しみにしている」
という温かい言葉をいただきました。

【収穫感謝祭】

11月16日には、本校にて第13回収穫
感謝祭を開催しました。当日は、学生
たちが丹精込めて育てた野菜や加工
品、寄せ植えなどを販売しました。屋
内のブースでは、日ごろの学習成果を
まとめたパネル展示も行いました。開

商品化へ多彩な取り組み

GGCとのコラボメニュー 上州麦豚メインに開発

アグリビジネス学科の学生が食品
開発Ⅱの授業で株式会社GGCと23
回目のコラボメニューとして上州麦
豚をメインとした料理を開発しまし
た。

今回は、戸塚羽葉さん（中央高等
専修学校出身）による「熟成牛ハラ
ミステーキと上州豚のきのこクリ
ムソース」、富澤美彩音さん（吾妻
中央高校出身）の「熟成牛ハラミ
ステーキと上州豚のジンジャーソ
ース」です。

戸塚さんのメニューは、上州麦豚
に濃厚なきのこクリームをたっぷり
かけ麦豚のジューシーさとマッチし
た一品。また富澤さんの料理はジン



お肉ときこの
クリームが特色の
上州豚のメ
ニュー



ジンジャーソ
ースがさっぱりと
仕上げられた上
州豚のメ
ニュー

ジャーソースがさっぱりとした仕上
がりになりました。いずれも3月メ
ニューとしてGGC駒形店とGGC小
相木店で販売されました。

GGCとのコラボは、10年以上続
いており、今後も継続していく予定
です。同店のお客様に新たな味わい
と食の楽しさを提供し、地元食材の
魅力をさらに引き立てたメニュー開
発をしたいと思えます。



収穫感謝祭の加工品
販売コーナー

始15分で来場者は120人を超え、野菜
は次々と完売するなど、大盛況のう
ちに幕を閉じました。

【食品ロスイベント】

11月30日には、前橋市主催の食品ロ
ス削減イベント『『もったいない』を
くらしのなかに。in無印良品フォレ
ストモール新前橋』へ初出店しました。
規格外野菜や消費期限が近いスイーツ



食品ロスイベ
ント
にも参加

を販売し、食品ロス削減の重要性を来
場者にアピールしました。市民の食品
ロス削減への意識は高く、イベントを
知らずに店舗を訪れたお客様も、か
ごいっばいに野菜やスイーツを購入し
ていただきました。学生たちは、食品ロ
ス問題について改めて考え、持続可
能な社会の実現に向けて貢献できるこ
とに喜びを感じていました。

中央農業大学校 6次産業化施設

中央フレッシュフーズ株式会社

工場・直営売店
住所：〒370-0012 高崎市大沢町227-1
TEL 027-386-4382 <https://chuo-fd.jp/>

さあ
かり

果実
工房

コラボ商品「珈琲サンド」を開発

こだわりの香りと味生かす

店頭で好評販売中

クリスマス
タルトが
大人気



約400個を出
荷・販売したク
リスマスタルト

約400個を出荷・販売

中央フレッシュフーズでは、令和
6年12月のクリスマスシーズン、ス
ーパーなどへの出荷で大きな実績を
残しました。

県内外のスーパーへクリスマス限
定商品を出荷。特に、群馬県産イチ
ゴ「やよいひめ」をたっぷり使用し
た5号サイズのクリスマスタルトは
全体で約400個を出荷・販売しました。

また、クリスマス限定で都内を中
心に店舗展開を行う「ナチュラル
ローソン」にもタルト商品を出荷。9
日間で約2300個のタルトを納品し、
関東近郊の多くの方に果実工房あり
さかの商品が届けられました。

中央フレッシュフーズ株式会社の
新井大介専務は「工場稼働から一番
の繁忙期となったが、従業員一丸と
なって対応してくれた。これからも
魅力ある商品開発を進め、より多く
の方に果実工房ありさかの商品を届
けたい」と話しています。

大和屋珈琲

ESTD. 1980

高崎市に本店を構える「大和屋珈
琲」と「果実工房ありさか」がコラ
ボした新商品「珈琲サンド」が令和
6年12月から果実工房ありさかで販
売されています。

大和屋珈琲は高崎市筑縄町にある
本店のほか、直営店3店舗、グル
ープ店39店舗を運営するコーヒー専
門店。専門店ならではのこだわりの
コーヒーと関連商品を販売しています。

今回のコラボ商品は約半年の期間
をかけて共同開発。大和屋珈琲オリ
ジナルのコーヒーエキスを使用し、そ
の香りと味を生かしたコーヒークリ
ムをサンドした商品、コーヒーのコ
クと苦みを生かしたコーヒーゼリーをサ



ンドした商品の2種類を開発しました。

2商品ともコーヒーが好きなのは
たまらない、まさにコーヒーのお供に
もぴったりの商品として人気を集めて
います。

商品は2種類がセットで入って540
円(税込)。果実工房ありさかにて毎
日数量限定で販売しています。事前予
約も承っていますので、ぜひお試しく
ださい。

果実工房ありさかと大和屋珈琲がコラボした「珈琲サンド」

学校法人 有坂中央学園 専門学校

CID 中央情報大学校

〒370-0841 群馬県高崎市栄町13-2 TEL.027-324-8511 (代) FAX.027-325-8820

www.chuo.ac.jp

CHUO

中央カレッジグループ

学科回棹越えバーチャルアイドルMV

(株)レイズインと連携し「ポリゴンスター」誕生

中央情報大学校は、株式会社レイズイン（本社・東京）と産学連携し、5人組のバーチャルアイドルグループ「ポリゴンスター」のミュージックビデオを制作しました。このビデオは今年2月22日に開催されたCID EXPOで世界初公開と銘打って、公式上映が行われました。

このプロジェクトは本校の高度ICTデザイン学科、ポップカルチャー学科、クリエイティブデザイン学科、ネット動画クリエイター学科の学生が学科の枠を越えて参加し、絵コンテ、キャラクターデザイン、Live2Dモデリング、動画編集、ロゴ制作など幅広く担当しました。

連携先の株式会社レイズインは、音楽制作・アーティストプロデュースを主体とする企業で、今回の連携では声

優・作詞作曲をお願いしました。

このプロジェクトに参加した学生たちは、プロと同じ土俵に立ち、目標に向かって本気で制作することで、社会に通用するクオリティの高い作品作りを実感できました。

さらに、自分たちに身近なバーチャルアイドルというトレンドを取り入れたキャラクターデザインやコンテンツ制作という貴重な経験をすることで、それぞれの専門スキルを磨くことも



バーチャルアイドル「ポリゴンスター」

「ポリゴンスター」のタイトルロゴ



きました。

本校では即戦力となるクリエイターを育成することを目指しており、今後も企業と連携して魅力的なコンテンツ制作を目指していきます。



バーチャルアイドルMV制作に挑戦する学生たちと作品の二次元コード



CID EXPO 2025

本校は2月22日、Gメッセ群馬を会場に「CID EXPO 2025」を開催しました。今年で4回目となる催しは、学生の学習成果や技術力を「見て」「触れて」「体験して」もらう成果発表展です。

会場内の展示ブースでは、赤外線を用いたシューティングゲームや人

に寄り添う感情ケアロボットなどを展示する情報分野、ライブペイントやワークショップを行うデザイン分野、電気供給を学ぶジオラマ展示、留学生と日本人学生が共同で開発したロボットアームなど、多彩な技術とアイデアが披露されました。

学習の成果を一堂に

ステージでは、同EXPO初の試みとしてお笑いライブを実施。TikTokで人気の「ラバーガール」、

YouTubeで注目の「トツカタン」が登場し、会場を盛り上げました。

また、キッチンカー3店舗も出店、来場者に食事を楽しみつつイベントを満喫していただくことができました。



集合したCID EXPOの実行委員

「CEATEC 2024」に出展 独創的な3作品を披露

幕張メッセで開かれたアジア最大級のデジタルイノベーション総合展「CEATEC 2024」（2024年10月15～18日）に、本校学生が初出展しました。

参加したのは高度ICTデザイン学科3・4年生で、日々取り組んでいる研究活動のうち、「オノマトペの可視化」「3DCGホログラムの水中投影」「低価格＆コンパクトな自作センサー」の3点をメインで出展。学生たちは自らの研究成果について来場者の方々へ熱心に説明しました。

オリジナリティ溢れる学生たちの挑戦は業界関係者などからも注目され、展示を通じて新たな企業との繋がりを生み出すことができました。



「CEATEC 2024」に出展した本校学生たち

前橋赤十字病院と連携事業が進展

アニメ動画から システム開発まで

本校は前橋赤十字病院と産学連携を強化し、さまざまな部署と課題解決に向けて取り組みを進めています。その実績に対して、同病院から感謝状をいただきました。

▽アニメ動画

デザイン分野では、病院職員向けの「個人情報に関する研修用アニメーション動画」を制作しました。

ポップカルチャー学科の学生がキャラクターデザインを、ネット動画クリエイター学科の学生が動画編集を、キャラクターの声は声優プロダクションである株式会社レイズインが運営する声優学校の生徒が担当しました。各セクションで作業をする際に、色味、書体、質感、BGMなどの条件を統一し、協力して制作を進めました。

約5カ月にわたり、放課後や休日を活用して修正を重ねて完成した動画は、すでに職員研修で使用されており「分かりやすく面白い」と好評です。

▽救急カートチェックなど

情報分野では、救急カートの内容チェックを、目視確認からスマホで簡単にできるシステムへ改良しました。今



各種連携事業に関して前橋赤十字病院から感謝状が贈られた

後はAIを活用した自動判別機能や、病院向け研修ツールの開発も視野に入れて活動を続けていきます。

この産学連携事業を通して、実社会で通用する作品やシステムを生み出すことができました。今後も企業との連携を深め、地域や社会への貢献を目指して活動を続けていきます。

実社会想定し講習や実習

電気通信学科

電気通信学科では、実社会で活躍するエンジニア育成のために、多彩な講座や実習などに取り組んでいます。

ホーチキ株式会社による自動火災報知器講習では、2年生が消防設備配線や消防設備士試験対策など、仕事に直結する内容を2日間にわたり実施、専門知識を深めました。

群馬電工株式会社による高所作業車体験では、1年生が、実際に高所作業車に乗り込み、操作方法を学びました。

柏崎刈羽原子力発電所見学では、電気通信学科1・2年生が大規模な発電施設の仕組みを学び、社会インフラを支える仕事への理解を深めました。

「電験三種」など合格相次ぐ

難関の電気系国家試験

電気通信学科では、第三種電気主任技術者など難関の電気系国家試験に挑戦し、多くの合格者を輩出しました。合格結果は以下の通り。

▽第三種電気主任技術者 上期試験 2年生対象(実施月:8月)

田村 陵真(前橋工業高校出身)
山本 涼介()
百々 真由(高崎女子高校出身)
川原井匠太(明和県央高校出身)

※本校合格率・4科目合格:66.7%

(全国合格率・4科目合格:16.0%)

▽第二種電気工事士 令和6年度試験

受験人数:13人、合格者数:13人

※本校合格率:100%

(全国合格率:42.4%)



高資格・教育成果発表会で表彰される電気関係国家試験合格者

▽第一種電気工事士 下期試験

受験人数:16人、合格者数:13人

※本校合格率:81.3%

(全国合格率:36.7%)

▽2級電気工事施工管理技士補 上期試験

受験人数:10人、合格者数:7人

※本校合格率:70.0%

(全国合格率:49.8%)

学生企画の

留学生と一緒に
楽しく!

交流イベント開催

選択科目イベントマネジメントB



留学生と一緒に楽しんだ交流イベント

「イベントマネジメントB」はイベントの企画・運営を通してコミュニケーション能力を育む全学科対象の選択科目です。

2度目の開催となる今回のイベント企画は、前半・後半に分かれ、学生たちが自ら企画・運営を担当。前半は「ジェスチャー伝言ゲーム」や「カップ麺

オセロ」で盛り上がり、日本語が苦手な留学生も身振り手振りも交え積極的に参加していました。後半は「紙とんぼ」や「射的」「折り鶴体験」など、日本の伝統の遊びを一緒に体験しました。

今回のイベントは、前回よりさらに工夫が加えられ、より充実した内容に

なっていました。

参加した日本人の学生たちは「相手に伝わる企画」を考える大切さを実感し、異文化交流の中で柔軟な対応力も養うことができました。今後も学科や国籍の壁を越えた交流の場が広がることを期待しています。

日本語で堂々とスピーチ

留学生7人がコンテスト出場

留学生による日本語スピーチコンテストが、2月22日、CID EXPO内の催しとしてGメッセ群馬で実施されました。

スピーチコンテストは、留学生の日本語能力とコミュニケーション能力の向上を目的に開催されるものです。昨年に引き続き、外部の日本語学校へも参加を呼びかけて実施し、本校留学生代表に外部参加者も迎えてのコンテストとなりました。

参加したのは、本校の学生・生徒の代表6人と上尾国際教育センターから応募した1人を含めた総勢7人でした。

さらに、スピーチコンテストに参加した代表学生だけでなく、運営サポートも学生たちで行いました。



日本語スピーチコンテストの入賞者

ここに至るまでに校内予選を国際エンジニア学科・日本語学科合同で行いました。予選の段階から、普段の授業ではあまり見られない緊張したようでしたが、授業内で行った練習よりもさらに立派に発表をすることができました。

厳正な審査の結果、今年度の最優秀賞はカトリ・ランズさん(日本語学科、ネパール出身)でした。「苦しみのあるの幸せ」というテーマで、日本留学中での苦労や体験を聴衆に訴えかけるスピーチでした。

本番当日、留学生たちはさらにパワーアップし、多くの来場者を前に、それぞれオリジナリティーを大切に、心に残るスピーチを披露していました。

本校では依頼を受けて教職員人材を各種講座などに派遣しています。なかでも内池雄先生は、群馬県の情報分野の底上げに尽力するため、多くの学校や企業に出向くなどして、多彩な内容で講座を行っています。

群馬県のIT人材育成に貢献 本校職員が多彩な講座

▽産業人育成

群馬県から依頼を受け、群馬産業人育成指導者として、中小企業向けにRPA講座、データサイエンス講座、DX入門推進講座、Excel講座、ITリテラシー講習など年間を通して実施しています。

▽商業高校教員に講義

群馬県商業教育研究会の依頼を受け、8月26・27日の2日間、県内の商業高校教員を対象に「DX入門推進・プレゼンテーション実践講座」

を行いました。

DX入門推進講座では、Googleツールの活用法に加え、組織の在り方についても解説。プレゼンテーション実践講座では、「話す内容」に焦点を当てた体験型講座を行いました。

本校では、今後もIT人材のすそ野を広げるべく、活動の幅を広げていきます。

デザイン 学生 あらみ

作:戸森愛菜



※本号から学園新聞CIDページに、ポップカルチャー学科学生の4コマ漫画作品を掲載します。初回は同学科1年の戸森愛菜さんの作品です。

学校法人 有坂中央学園 厚生労働大臣指定 美容師養成施設

TBM 高崎ビューティモード専門学校

〒370-0841 群馬県高崎市栄町13-1 TEL.027-310-2220(代) FAX.027-327-6344

www.chuo.ac.jp

CHUO

中央カレッジグループ

美容師国家試験

96人が合格果たす

「理容師」4年連続で合格率100%を達成

学生生活の集大成となる「美容師国家試験」と「理容師国家試験」の結果が3月31日発表され、高崎ビューティモード専門学校から「美容師」に96人（昼間89人、通信7人）が合格。また「理容師」は受験者全員が合格、4年連続合格率100%を達成しました。



試験直前、指導の先生たちから激励される受験学生

「美容師」国家試験は、実技試験と筆記試験が別の日程で実施されます。

実技試験は2月1・2・3日の3日間にわたり、群馬県理容専門学校で実施され、筆記試験は3月2日にGメッセ群馬で実施されました。

実技試験は1日3組に分かれ3日間かけて受験。試験当日、各組が出発する際には、2年間ともに国家試験合格を目指して勉強してきた仲間たちが激励に来てくれました。

試験終了後は緊張から解放され、

やり切った表情へと変わっていました。日々続けていた練習の成果を発揮することができたようです。

筆記試験会場は学校から徒歩で行ける位置にあり、午前中に学校で最終の模擬試験を受けるなど、ぎりぎりまで勉強をしていました。

「理容師」国家試験は、実技試験（2

月3～6日）が東京都、筆記試験はGメッセ群馬で3月2日に行われました。同試験は、理容師として必要な知識や技術を問う、難関試験です。本校の学生たちは、日々の授業や実習、そして国家試験対策を通して、着実に力をつけ、見事全員合格という輝かしい成果を収めました。

夢に向かって 卒業生インタビュー

本校では令和6年度も、多くの卒業生を社会に送り出しました。夢に向かって羽ばたいた先輩にお聞きしました。

【内定先】

株式会社LAY QUON.伊勢崎店

神澤あおいさん

(国際美容師学科ヘア&ビューティコース、本庄高等学校出身)

お客様を笑顔にさせたい

▽早期内定が決まった理由

入学してから、ガイダンスや職業体験を通して色々な美容の専門分野で輝く人たちを見て、美容師として輝ける場所に就職したいと思いました。早期で自分が気になるサロンを複数見つけ、職場見学に伺いました。その際に、ここで働きたいと強く思えるサロンが見つかり、面接を受け、内定をいただきました。そのため、早い段階で気になるサロンの候補をあげ、見学に伺ったことで早期内定に繋がったと思います。また、面接の際に自分が伝えたいことをあらかじめ考えることで、落ち着いて面接を受けることができたので、必要な条件をまとめておくと思いつくと思います。

▽学校での2年間

本校での2年間は、楽しくてあっという間でした。苦手な実技で苦戦し、何度もあきらめかけた時もありましたが、自分の夢を追いかけるためには、やらない時間ほど無駄なものはないと思いました。そんな時、私の支えになってくれたのは、いつも明るく元気な先生方、そして共に頑張り続けてくれる仲間たちがいてくれたことでした。この充実した学生生活に終わりが来て



しまうことはとても寂しいですが、本校で過ごした2年間のことを覚えています。心から幸せに思います。

▽後輩へのメッセージ

授業で苦戦し、国家試験まで不安でたまらない時期があるかもしれませんが、大丈夫です。本校の先生方は1番の味方でいてくれます。不安な時は抱え込まず、何事も相談し、自分の自信に変えてください。できないことは逃げるのではなく、本気でぶつかってみてください。楽しい、嬉しい、学びたいに変わります。皆さんが後悔のない、素敵な学校生活を送れることを祈っています。応援しています。

▽どのような美容師になりたいか

自分自身が身につけた技術で、お客様を笑顔にできる美容師になりたいです。美容師という職業は、人生に一度の瞬間や、些細（ささい）な出来事の一部始終に携わることができる素敵な仕事です。卒業式、成人式、結婚式や恋人とのデートなど、お客様の幸せな瞬間が、もっと笑顔で溢れる時間になるお手伝いをしたいです。お客様の要望に忠実に応えられる、そんな美容師になりたいです。

【内定先】

株式会社アルビオン

工藤 音彩さん

(国際ビューティ学科メイクアップアーティストコース、高崎商科大学附属高校出身)

接客体験で貴重な情報

▽早期内定が決まった理由

早期内定を得られた要因は、1年生の冬ごろから積極的に面接練習を行い、先生に文章の添削をお願いするなど、早い段階から準備を進めたことです。

また、実際に店舗を訪れ、接客を体験しながらビューティーアドバイザーの方から貴重な情報を得ました。さらに、メイクだけでなく、ブライダルやエステなどの説明会にも積極的に参加し、企業研究にも力を入れました。

▽学校での2年間

国際ビューティ学科の学生は個性豊かで、毎日が充実していました。メイ



クに限らず、さまざまな分野を学べたことで視野が広がり、多くの選択肢を得ることができました。大変なこともありましたが、それ以上に楽しく、今までで一番努力した2年間でした。

▽後輩へのメッセージ

専門学校生活はあっという間に過ぎてしまいます。今の時間を大切にしながら、たくさんのお楽しみをください。

3年半以上毎日投稿

TBMの「TikTok」



本校のTikTokは、こちらから

本校のSNS活動の中で今最も力を入れているのがTikTokです。

令和4年7月27日から毎日投稿を継続しており、担当の先生たちの努力もあり、現在も記録更新中です。

話題の投稿内容は「技術」「学校行事」「オープンキャンパス」「先生」など多彩で、さまざまな角度から学校生活を知ることができます。

また、授業の進捗に合わせ、先生たちが技術動画を投稿することによ

り、学生や高校生とコミュニケーションが生まれています。

近年、若者を中心に人気を誇るTikTokは短い動画を通じて多くの情報を発信しています。本校も皆様に楽しんでいただける内容を工夫し、今後も届けていきますので、ぜひフォローをよろしく願いいたします！

ディプロマ試験

学習の集大成 に挑む

国際ビューティ学科では、2年間の学習成果の集大成となるディプロマ試験を実施。学生たちは、2月19日から2月21日までの3日間にわたり、これまで本学園で培ってきた技術と知識を審査に当たる先生たちの前で披露していました。

国際ビューティ学科

1日目と2日目は、エステ・メイク・ヘアセット・ネイルの4部門におけるトータルビューティ技術の試験が行われ、相モデル形式で制限時間内に仕上げる実践的な内容でした。

試験開始前には、竹内中学校長から激励の言葉が贈られ、学生たちは緊張と期待の入り混じる表情で試験に臨みました。

エステでは、クレンジングからフェイシャルマッサージ、デコルテの施術までを丁寧にいき、続いてメイクでは、

モデルのパーソナルカラーに合わせたパーティメイクを施しました。その後、個性を生かしたヘアデザインを仕上げ、最後にネイルで指先まで美しく整え、トータルビューティの技術を完成させました。

これらの一連の施術を通じて、技術力だけでなく、カウンセリングや接客スキルの重要性も改めて実感する機会となりました。

3日目は、エステ・メイク・ネイルの特殊技術試験が実施されました。全身リンパマッサージ、デザインメイク、デザインスカulptureの各コースに



エステ

分かれ、学生たちは専門的な技術を披露しました。

審査が進む中、最初は緊張で手が震えていた学生もいましたが、時間が経つにつれ集中力を高め、普段の練習の成果を存分に発揮していました。

試験を終えた学生たちの表情には、達成感と安堵の色が浮かび、審査員の先生方もその成長ぶりに感慨深いようでした。今年のディプロマ試験も、学生たちにとって大きな節目となる貴



メイク

ディプロマ試験の様子

重な経験となりました。

厳正な審査の結果、優秀な成績を収めた学生には、卒業式でゴールドラインおよびシルバーラインの賞状が授与されました。

技術や展示など 16種目競う

「学生コンテスト」を開催

第5回TBM学生コンテストが令和6年11月29日に開催されました。このコンテストは、日ごろの学習成果の発表の場として毎年開催されています。

コンテストは、「ワインディング部門：WDII、WDIII」「オールウェーブセッティング部門」「カット&カラー部門」「ヘアデザイン部門」「エステ部門：I応用、II基礎」「ネイル部門」「メイク部門I、II」の10種目。展示部門で「デッサン」「創作ウィッグ」「まつエク」「ネイル」の4種目。フォト部門では「ヘア部門」「メイク部門」の2種目の合計16種目で行われました。

1年生は、初のコンテストに向け、戸惑いながらも練習、先生方に質問し



コンテストで表彰された学生たち

ながら必死になって取り組みました。

2年生にとっては2回目の挑戦。昨年よりも技術レベルを上げて、エントリー種目で上位の成績がとれるように力を入れていました。

今回惜しくも入賞することができなかった学生たちにとっても、多くのことを学び得ることのできた貴重な経験になりました。

コンテストに向けた技術向上を目指すため、放課後に残って練習するなど努力した学生たちからは、「技術レベ

ルも上がり、普段の授業とは違った環境で楽しかった」「学年を越えての交流が良かった」などの感想も聞くことができました。

来年のコンテストは、今年以上に意識を高く持ち、優秀な成績に向かって頑張りたいと思います。

有名講師のヘアメイクデモや 67社参加の就職ガイダンス

国際美容師学科、ビューティ学科1学年135人を対象とした就職ガイダンス（トーコン主催）が、令和6年11月25日、Gメッセ群馬で行われました。

午前の部では、テレビCMや著名人のヘアメイクを担当する株式会社a-pro.代表のASUKA氏が登場。本校学生をモデルに流行のY2Kヘアメイク、近未来を先取りしたY3Kヘアメイクのデモンストレーションを行いながら、美容業界の仕事やヘアメイクアップアーティストになるための過程などについて学生たちにお話しいただきました。

午後の部では、都内を中心とした美容サロン、ビューティ系企業67社が参加し、就職ガイダンスを行いました。

参加学生からは、「ヘアメイクの専門的な話が聞けて良かった」「就職のための情報をたくさん知ることができた」などの前向きな言葉が出ていました。

人気お笑いコンビのダイアン 群馬テレビの取材で来校

人気お笑いコンビのダイアンが、群馬テレビ「ダイアンのガチで！ごめんやす」の企画で本校を訪れました。

ダイアンの2人は美容技術に挑戦。学生に教えてもらいながら、国家試験課題のオールウェーブに挑戦しました。「普段こんな難しいことやっているの？すごいな！」と学生の技術に驚きを隠せない様子でした。

さらに、この日の企画では、ダイアンと学生たちによる女装対決も行われました。津田さんにはキュートメイク、ユースケさんにはクールメイクを施し大変身。会場は、学生と先生、番組スタッフの笑い声で和やかな雰囲気に包まれました。

今回の番組取材は学生たちにとって思い出に残る一日となったことでしょう。

b-ex撮影会 本校学生がモデルに

b-ex主催の撮影会が令和6年10月28日、本校の特別授業としてガモウ高崎支店で行われました。撮影会は、地元サロン11社が参加し施術。本校学生はモデルを務めました。

モデル学生は、事前にサロンでカウンセリングを受けた上で、それぞれの個性に合わせたカットやカラーの施術が行われました。本番当日は、各サロンがセットを行い、プロカメラマンがモデルを撮影。撮影した画像は、その都度モニターに映し出され、学生たちは、高いレベルの仕上がりと、モデルの変化に大きな歓声をあげていました。

卒業生の現在 25

今回紹介する卒業生は、22期生の桑原蘭さんです。桑原さんは、ヘアメイクコースを卒業し、夢であった劇団四季に勤務し、ヘアセット・かつら付け・メイク指導・本番中の早替えなどを担当されています。

「劇団四季」

=東京都港区・四季劇場「春」

桑原 蘭さん (22期生)
(国際美容師学科卒)

仕事に夢とやりがい

劇団四季という夢あふれる仕事に就いた桑原さん。「日々の業務で自分自身の成長とやりがいを感じることが出来ます。特に俳優の方から、



私の作るヘアセットが好きです！と言われた時は、涙が出るほどうれしかったです」と、目を輝かせて語っていました。

桑原さんの今後のさらなるご活躍をお祈りしております。

学校法人 有坂中央学園 国家資格 愛玩動物看護師 指定養成所・群馬サファリパーク職業教育連携校・北軽井沢地域職業教育連携校

CAN 中央動物看護専門学校

〒371-0844 群馬県前橋市古市町1丁目43-27 TEL. 027-253-7211 FAX. 027-289-4005 フリーダイヤル. 0120-15-1281

www.chuo.ac.jp

CHUO

中央カレッジグループ

愛玩動物看護師国家試験

合格率100%達成

県内唯一の快挙

中央動物看護専門学校の動物看護学科3年生15人が、2月16日に行われた第3回愛玩動物看護師国家試験で見事全員合格を果たしました。本校は前回に続き、2回連続100%の合格率を達成しました。

学生たちは、国家試験に向けて、2年生の後期から本格的に準備を始め、

対策テキストや参考書を使用し、5択問題に慣れることを目指しました。3年生になると、認定動物看護師や愛玩動物看護師の過去問題にも挑戦し、自分の苦手分野を明確にし、各自のペースで勉強に取り組みました。最初は点数が伸びない学生には学校全体でサポート体制を強化。特に看護担当の教員

は、一人ひとりに合わせた資料作成や解説を行い、学生を励ました。

国家試験終了後は、試験問題を持ち帰り自己採点を行い、合格ラインを超えていることを確認していましたが、合格発表までは不安が続きました。発表は卒業式当日の13時から。会場の大

ホールでは、全体写真撮影中にスマートフォンを手に結果を待つ学生たちの姿が見られました。発表が行われると、あちこちで合格を喜ぶ声が上がりました。結果は、今回も全員が見事に合格し、2回連続で100%の合格率を達成することができました。

卒業生たちは、4月から新たな職場で「愛玩動物看護師」として活躍することになります。一層の活躍を期待しています。

「愛玩動物看護師」に全員合格した卒業生



夢抱き新たな一歩

卒業生に聞く

令和6年度、本校から40人の卒業生が社会に巣立ちました。日ごろ学んだ学習や実技を生かし就職内定を決めた3人に聞きました。

就職先：深谷花鳥カフェ

大関 杏奈さん
(動物飼育学科、わけがく
高校太田キャンパス出身)



進路の決め手は実習先

▽内定先を選んだ理由は

猛禽類への深い興味がきっかけで、実習先として選んだ「深谷花鳥カフェ」での経験が、就職先選びに大きな影響を与えました。このカフェの動物福祉が行き届いた飼育環境や、温かな店内の雰囲気にならぶと、ここで働きたいという気持ちが芽生えました。「将来的には、自分のカフェを開店し、猛禽類の魅力を多くの人々に伝えることを目指している」という私の志望動機も、この選択を後押ししています。

▽就職活動で頑張ったことは

実習中は、自分の苦手なことにも積極的に取り組み、着実に経験を積むことを心掛けました。また、自己アピールにも力を入れ、熱意や挑戦したいこと、好きなことをしっかり伝えるよう努めました。この姿勢が、内定獲得に繋がった要因の一つになったと感じています。

▽後輩へメッセージ

一つの分野にこだわらず、広い視野を持って挑戦することが大切だと感じています。少しでも興味のあることには積極的に取り組み、成長するチャンスを逃さないようにしましょう。

就職先：Zoomore みどり阿左美店

岡田 彩さん
(動物美容学科、
大間々高校出身)



技術試験を常に意識

▽就職活動や実習で意識していたことは

面接だけでなく、技術試験もありましたので、学校でのグルーミング実習に特に力を入れました。具体的には、決められた時間内でクオリティの高いカットをするように心がけて練習しました。普段から仕事を意識してトリミングをしていたので、就職活動の実技試験でも落ち着いて普段通りにカットすることができました。

▽内定先を選んだ理由は

実習先だったZoomoreみどり阿左美店での経験がとても良かったからです。スタッフの方々がとても明るく、話しやすい雰囲気や、また職場の環境も非常に整っており、働きやすさを感じました。店内の清潔感も印象的で、実際に自分が働く姿を想像しやすかったです。また、家からも通いやすく、卒業後に自分が働くイメージがしっくりできたことで、「ここで働きたい」という気持ちが強くなりました。

▽後輩へメッセージ

インターンシップ実習は、内定をいただけるチャンスにも繋がるので、決して手を抜かず、真剣に取り組んでほしいと思います。実習での経験が、就職活動やその後の自信にも大きく影響します。後輩の皆さんも、ぜひ頑張ってください。

就職先：森の樹どうぶつ病院

石川 樹李さん
(動物看護学科、
伊勢崎商業高校出身)



何事にも積極的に

▽就職活動や実習で意識していたことは

実習中、私は大きな声であいさつをすることや、自分でできることを積極的に探して行動するようにしていました。指示を待つのではなく、常に自分から動くことを心掛けていました。特に院内の清掃では、細かい部分まで丁寧に行うよう意識していました。

▽内定先を選んだ理由は

その病院を選んだ理由は、職場の雰囲気がとても明るく、スタッフ同士のコミュニケーションが良かったからです。みんなが協力して働いていて、温かい雰囲気が感じられました。また、先輩方からの指導が親切で、学びやすい環境が整っていたことも大きな決め手になりました。動物看護師として成長できる実践的な経験をたくさん積むことができる場所だと感じました。

▽後輩へメッセージ

動物病院はそれぞれ雰囲気や実習内容が異なるので、できるだけ多くの実習先で経験を積むことが大切だと思います。また、学生のうちには多くの経験をし、失敗を恐れずに挑戦することで成長できます。自信を持って働けるようになるためには、どんな小さな経験でも大切にしてほしいですね。

田村浩之学校長コメント

全員合格おめでとう 日々の努力と先生の支援

学生たちは、模擬試験結果を踏まえ個別面談で弱点対策を行い、授業担当の先生方の支援を得て、努力を重ねました。また、粘り強く指導を続けてこられた担任の田中先生をはじめ協力・支援を惜しまない先生たちのチーム力が導いた全員合格だと思います。努力した学生たち、支えた先生方に祝福と感謝を申し上げます。

学科別の主な就職先

【動物看護 (18期生)】

安中動物病院、森の樹どうぶつ病院、かなや犬猫鳥の病院、熊谷夜間救急動物病院、みらのどうぶつ診療所、みかほ動物病院、はな犬猫病院、株式会社ゆら動物病院、田口動物病院、おとおね動物病院、しおかぜ動物病院、ふく動物病院、アルプス動物病院、パシフィックゴルフマネジメント株式会社

【動物飼育 (19期生)】

下野農業協同組合、有限会社ティーアールシー爬虫類倶楽部、群馬サファリパーク、深谷花鳥カフェ、株式会社RSPうさぎさラボトリ、神戸造園、いきものふれあい学校、株式会社イリオ、株式会社シー・アンド・エス、ユーアンドアール株式会社、創エスピー、大浩商事、ねこのて行政書士事務所、あずま養魚場、有限会社ニューサンドッグ、ドッグスクールK.T、美野原牧場、群馬馬事公苑

【動物美容 (19期生)】

有限会社藤本アニマルクリニック、Zoomoreみどり阿左美店、dogsalon WIN、サトウ産業株式会社

本校では、教育連携先の「群馬サファリパーク」や県内外の動物園などの施設で、学生たちが多彩な体験実習をしています。令和6年度から桐生市の「桐生が岡動物園」でインターンシップもスタートしました。

動物園で多彩な体験

「桐生が岡動物園」で初のインターンシップ 将来の教育連携を見据えて

動物飼育学科の学生3人が、令和6年11月25日から12月15日までの約3週間と、7年1月28日から2月17日までの約3週間にわたり、桐生が岡動物園で飼育実習を行いました。同動物園で本校学生がインターンシップを行うのは初めて。本校側教職員の長年の熱い思いが実ったもので、将来の教育連携も視野に入れています。

▽多彩な連携を提案

桐生が岡動物園は公立の動物園で、これまではインターンシップや飼育実習の受け入れ対象は桐生市在住者に限られていました。しかし、実習を希望する学生の声や、学生が関わることで動物園への貢献ができるのではないかという思いから、本校から桐生が岡動物園に対してインターンシップの受け入れ依頼や教育連携などについて提案を行いました。

インターンシップ受け入れの提案に際しては、まず施設見学を行い、桐生が岡動物園の抱える課題などを検討し、学生がその解決に貢献できる点を探りました。2回の打ち合わせが行われ、本校の提案に対し桐生が岡動物園の職員の方々からさまざまなご意見をいただきました。公立の動物園であり指導人員に限られることや本校が県内唯一の飼育学科を有していることなど考慮して検討いただき、まず、インターンシップの受け入れからお互いに協力していくことで理解をいただくことができました。

しかし、桐生が岡動物園では専門学校生の受け入れ実績がなかったため、



桐生が岡動物園でインターンシップする学生

まずは本校で選抜した学生を受け入れていただくことで実習が開始されました。

▽現場から好評の声

実習が始まると、現場職員の方々からは「たいへん助かっている」という言葉をいただき、実習内容も動物園全域を経験できる充実したものとなりました。

次年度も引き続きインターンシップの受け入れをお願いするとともに、提案した内容を少しずつ実現できるよう、話し合いを続けていく予定です。また、桐生市にも働きかけ、動物園だけでなく地域とのつながりを深めたいと考えています。



全国トリマー選手権大会で技術を披露する学生

大会当日、選手たちは緊張しながら競技に挑みました。特に1年生は、競技中に時間に追われる場面もありましたが、後半で立て直し、制限時間内に仕上げることができました。

結果としては入賞には至りませんが、大会に向けての練習や舞台に立った経験は、今後の学生たちにとって貴重なものとなりました。

全国選抜トリマー選手権

1・2年生4人が出場

動物美容学科は、昨年度に続き、全国選抜トリマー選手権大会に参加しました。代表となったのは、2年生2人、1年生2人の計4人でした。

出場学生たちは、大会に備え練習を開始。1年生には、実習の時間を活用して、当日使用するモデル犬にできるだけ多く触れさせました。「カットの全体のバランス」と「時間内に完成させる」ことを意識し、制限時間内で仕上げられるように指導を行いました。

2年生は、全体のバランスを取りつつ、より「クオリティーの高いカット」を目指して練習を重ねました。

展示動物の行動観察 埼玉の2動物園で

動物飼育学科の1年生と2年生は、東武動物公園と埼玉県こども自然動物公園で展示動物の行動観察を行いました。

この実習では、学生自身が観察したい動物を選び、1時間にわたって観察を実施。その際、1分ごとに動物の行動を記録用紙に細かく記入しました。例えば、「右足が動いた」「左の方向を向いた」など、動物の行動を一つ一つ丁寧に記録していきました。

観察後には、学生が観察結果をレポートにまとめ、観察した動物の行動理由や、なぜその動物を選んだのかを考察する時間を設けました。

学生からは「今までの実習で学んできた観察力や考察力をうまく生かして観察できたと思う」「なぜその行動をするのか考え、どんな展示場にするかを考えることができた」といった意見



東武動物公園を訪れた学生たち

が寄せられました。

また、「他のシカ科の観察結果と今回の観察結果を比較するのも面白い」といった声もあり、動物の行動を観察することの重要性を再認識したようです。

動物業界において観察力は必須のスキルですが、観察経験が少ない学生も多く見受けられました。この取り組みを通じて、動物や生物を観察する楽しさを学生たちに伝え、今後もこの実習を続けていきたいと考えています。

学校内で去勢手術を実施 学生も準備、補助で協力



実習の一環として学校内で行われた手術。学生は下準備や補助作業を担当

令和7年1月29日、動物看護学科2年生を対象に、動物外科看護学実習の一環として猫の去勢手術が行われました。この実習には、本校の非常勤講師で獣医師の松本禎基先生が執刀し、学生たちが手術の準備や補助を担当しました。

これまでは、学校内で手術を行うこ

とが少なく、外部の動物病院に依頼し、学生たちは見学を通して学ぶことが中心でした。今回は実際に学生たちが手術の補助として関わる実習としたため、事前に役割分担を行い、手術の流れを確認した上で本番に臨みました。

当日は、慣れない環境と緊張から、予定通りに動けない場面も見られましたが、教員の指導のもと、学生たちは次第に落ち着きを取り戻し、無事に手術の補助を務め上げました。この実習を通じて、学生たちにとっては貴重な経験となり、今後の学びに大いに活かされることが期待されます。

今後の課題としては、より実践的なスキルを習得できるよう、カリキュラムに実習を組み込み、最終的には教員の補助なしでも手術の助手としての業務を遂行できるようになることが目標です。

動物臨床検査学実習で CT・MRI 機器など学ぶ

動物看護学科では、動物臨床検査学実習の一環として、ACORN獣医神経病クリニックでMRI機器、伊勢崎動物医療センターでCT機器の見学・実習を行いました。実習では、これらの機器を使用する際の注意点や、画像の見方についても丁寧に教えていただきました。

学生たちは、麻酔や画像に関するさまざまな質問を行い、講師からはその都度、分かりやすく詳細な解説を受けました。これにより、学生たちは一次病院にはない高度な検査機器について



機器を見学、説明を受ける学生

学ぶことができ、専門的な知識を深めました。

また、神経系の病気についても学び、学生たちの学習意欲の向上にもつながる貴重な機会となりました。

学生たちは今回の見学・実習で、実践的な知識を習得し、今後の学びに生かしていくことが期待されています。

厚生労働大臣指定 柔道整復師養成施設

CSM 中央スポーツ医療専門学校

〒371-0843 前橋市新前橋町21-16 TEL.027-253-1205 FAX.027-253-1230 HP.https://www.chuo.ac.jp/csm

www.chuo.ac.jp

CHUO
中央カレッジグループ

柔道整復師国家試験

16人が見事合格

学生、教職員一体で努力

第33回柔道整復師国家試験（令和7年3月2日実施）の結果が3月26日発表され、中央スポーツ医療専門学校から16人が合格しました。

この日を迎えるために、学生と教職員、講師が一体となって取り組んできました。

1年間で実施した模擬試験は20回を超え、進級後の4月から国家試験で出

題数の多い主要な科目で構成された「ハーフ模試」も実施しました。その後も、毎月行われる模試の中で学生の実力を図り、5月の連休明けからは補習などの対策も開始しました。

補習では、昨年から導入した「チュ

ーター制」を活用し、教員が問題を提示して、級友同士で教え合いながら学力向上に努めていました。12月からは開校時間も20時まで延長し、多くの学生が学校に残って各々の課題に取り組む姿が見られました。

仲間とともに切磋琢磨（せっさたくま）して勉学に励んだ時間は、学生たちにとってかけがえのないものになったと思います。学校で生まれた繋がりを卒業後も大切にしてほしいと思っています。

本校を卒業し、接骨院や整形外科などで活躍する先輩たちを紹介するシリーズ。今回は中野さんと田口さんです。

かたぎり整骨院 勤務

中野 秀之さん

(2024年卒業、桐生工業高校出身)

仕事通じ地域貢献

▽学生時代の思い出

たくさん友人ができて、プライベートでも関われるようになってうれしかったです。国家試験合格という同じ目標に向かってクラスメートと試行錯誤しながら学習ができました。学校の授業はとても理解しやすく、楽しく授業に取り組めました。

▽仕事のやりがい

患者さんに施術をすることで地域の方に貢献できることがうれしいです。また、パーソナルトレーナーとしてはお客様と、深く関わることができるこ

頑張ってます！卒業生



とに満足しています。メディカルトレーナーとしては、選手が負傷したときにプレー可能不可能を瞬時に判断して応急処置をすることや、コンディション以外にもメンタル面でのサポートもできることにやりがいを感じています。

藤の丘 田口接骨院

院長 田口 圭祐さん

(2012年卒業、前橋西高校出身)

患者さんの回復が楽しみ

▽学生時代の思い出

柔道整復師という同じ夢を持った人々と勉強し合って、大変でしたが楽しかったです。とにかく、一番の思い出は、人生で最も勉強した時期だったので辛かったけれど、やり遂げたという達成感はすごいです。

▽仕事のやりがい

身体を痛めてきた患者さんが「日に



日に良くなってるよ」と言ってくれるとうれしいし、患者さんが回復してくれることが、こんなに楽しいものなのかと生きがいにも感じます。この仕事を選んで良かったと思います。

柔道大会会場で 中高生に救護活動

本校の教員・学生が、臨床現場での技術の研鑽（けんさん）と学生の実地研修の場として中学生・高校生の柔道救護を行いました＝写真。

中学生の救護は、12月14・15日に開催された「群馬県中体連柔道部主催強化練習会」に参加し、全国各地から集まった1000人を超える選手たちの外傷処置に当たりました。

高校生の救護は、12月24日から26日の3日間にわたり開催された「関東近県高校女子交流大会」に参加、現場で起きたけがのみでなく、すでにけがを



している部分のケアの仕方などについて助言を行ったりしました。

普段は教科書の写真でしか見られないようなけがを直接診ることは、教員・学生ともに貴重な経験で柔道整復師という資格のもつ役割を実感することができました。

在校生紹介

2年生

柳 友愛さん

(桐生市立商業高校出身)



知識や技術学びたい

◇本校を選んだ理由

オープンキャンパスに参加した際に、先生方と学生との距離が近く、案内してくれたお手伝い学生の方たちの楽しそうな姿を見て、私もこの学校でいろいろなことを学び知識や技術を身につけたいと思ったからです。

◇学校生活で楽しいこと

授業は難しいと感じることがありますが、柔道整復師になるための知識が身につけていくのが楽しいです。柔道整復師ならではの包帯やテーピングの授業は普段経験できないので、とても楽しいです。学校行事で行われるスポーツフェスティバルや学園祭は、グループ校との合同なのでいろいろな人と交流ができるのがとても楽しいです。

2年生

中山 文稀さん

(伊勢崎興陽高校出身)



夢を追い求めて

◇本校を選んだ理由

進路を決めるときに、この学校か別の学校のどちらを選ぶのか迷っていましたが、オープンキャンパスに参加したときに、先生方と学生の距離が近いだけでなく、学年関係なく距離が近そうで雰囲気がいいなと思いました。自分の夢を追うためにぴったりの環境だと思ったためこの学校を選びました。

◇学校生活で楽しいこと

授業で学んだことが自分の生活に生きたときが楽しいです。勉強内容はやはり専門的な内容なので難しいこともありますが、学んでいくにつれ自分の身体の仕組みや、けがをしたときなどの様子が分かってくるので勉強のモチベーションに繋がります。

1・2年生が臨床実習

柔道整復師の臨床における実践的能力を向上するために、1・2年生が臨床実習に取り組みました＝写真。

多くの卒業生が勤務している高柳整形外科クリニックの実習では、外来の補助やリハビリ室での患者誘導、先輩方の補佐をさせていただきました。また、自己選択型デイサービスを提供している日高デイトレセンターでは、介護の仕事や役割について学び、充実した設備を見学できました。

卒業生が開業している、おいけ接骨



院や東の森接骨院での実習では、接骨院での仕事の流れや電気治療器の使い方、患者受付や誘導を行わせてもらいました。学生たちは実習を通して、柔道整復師の業務を把握し、資格取得後の将来像をイメージできました。

学校法人 有坂中央学園 高等学校卒業と専門知識・技能の取得

CHS 中央高等専修学校

前橋:〒371-0842 群馬県前橋市下石倉町31-20 TEL.027-253-5596(代) FAX.027-280-5270

クラーク記念国際高等学校連携校

http://chs-clark.jp

CHUO
中央カレッジグループ

困難を乗り越え 28人が新たな道へ

…… 令和6年度第26回卒業式



3年間の思いを胸に、答辞を読む卒業生代表

クラーク記念国際高校連携校「中央高等専修学校」の第26回卒業式が、3月1日に中央カレッジグループ本部館6階大ホールで行われ、28人の生徒が学び舎を巣立ちました。

厳かに行われた式典には卒業生、在校生、教職員、保護者のほか、前橋市教育委員会の吉川真由美教育長ら多くの来賓も出席。各種検定合格や日ごろの学習に対する表彰に次いで、須川

清学校長から卒業生それぞれに卒業証書が手渡されました。

学校長からは「皆さんの笑顔は成長の証し、これからも笑顔の花を咲かせてください」と、励ましと期待を込めた式辞が述べられました。

在校生の送辞を受け、答辞の場に立った国吉ユウスケさんは学校へ行く意味を見出せなかった中学校時代と、高校に入学してからも変われなかった自

分を振り返りつつ、「3年間の高校生活でゆっくりでしたが多くの人たちのおかげで大きく成長できました」と、関係者に感謝を述べました。

また同じく佐藤優さんは海外留学や検定取得など本校の学びが夢を持たせてくれたと3年間の振り返り、「高校入学時は、教師にだけはなりたくない

と思っていた自分が、高校生活の中でこの学校の先生のような教師になりたいという夢を持つようになりました」と語りました。卒業生28人の新たなステージでの活躍を期待しています。

他にない『新たな通信制高校』目指して

「総合」「CGアニメーション」「ベーシック」
3コースの取り組み

本校はクラーク記念国際高校と連携することで高校卒業資格を取得することができます。昨今の学び方の多様化により多くの通信制高校の名が知られるようになりましたが、本校は他の通信制高校とは大きく違う点が2つあります。

▽先生全てが教員免許所持、HR担任も配置

1つ目は、全先生が高等学校教員免許を持った教師だということです。すべての授業が単位認定できる授業なので、他会場での集中スクーリングなどが必要ありません。

2つ目はHR担任がいて教室があり、自分専用の机・いす・ロッカーがあることです。大教室で授業を受ける通信制高校とは違い、校舎の中に自分の居場所がきちんと確保されています。

▽個性を生かすコースが選べる

総合コースでは商業科の科目を取り入れ、簿記やパソコンなど実社会で即戦力として生かせる知識を習得します。CGアニメーションコースは高校学齢で身につけたいイラスト力・色彩力・デジタル力を養います。総合、CGアニメーションコースともに全日型スタイルをとっており、通信制高校でありながら毎日通うことで、社会性・人間性を養います。また、ビジネス系の資格を中心に学習する時間を設けており、社会で役立つ資格を多く取得できるのも特徴です。

ベーシックコースは自分のペースで高校生活を送りたい、スポーツ・



「総合」「CGアニメーション」コースの授業風景



校外でのアニメイラストなどの作品展



「ベーシック」コースの授業

芸能などに力を入れつつ高校卒業資格を取得したい、働きながら高校卒業資格を取得したいなどの多様なニーズに応えるコースです。週1～3日の登校で無理なく3年間で高校卒業資格を得ることができるフレックススタイルとなっています。ベーシックコースもHR担任がおり登校日数が少ないですがしっかりと先生たちが授業を行います。また、少ない登校日数から始めて、学校に慣れてきたらいつでも全日型にコース変更することもできます。生徒一人一人の学びのペースに合わせられるコースとなっています。

どのコースに在籍しても、授業に、行事に、検定取得に取り組むことができます。小中学校時代にさまざまな事情があった生徒でも、一般的な全日制高校と同様に充実した高校生活を送ることができます。

高等専修学校としての実績

検定合格254を達成

本校では、各種検定合格者数の令和6年度目標を200としていましたが、実績はそれを上回り、全校でのべ254の合格となりました。生徒数増もありますが、検定対策授業の充実、放課後を利用した補習の実施などが大きな成果につながりました。本校は多くの検定の準会場認定を受けており、学び慣れた教室で落ち着いて検定を受験できることも高い合格率につながっていると考えられます。

令和6年度検定合格者数（3級以上）

【全国経理教育協会】

- ・簿記能力検定 3級29人
- ・電卓計算能力検定 2段1人、1級6人、2級5人、3級10人
- ・文書処理能力検定（ワープロ） 1級4人、2級12人、3級10人
- ・文書処理能力検定（表計算） 1級1人、2級5人、3級8人

- ・社会人常識マナー検定 1級1人、2級2人、3級9人
- ・計算実務能力検定 1級1人、2級1人、3級1人
- 【日本商工会議所】
- ・日商簿記検定 3級8人
- 【日本漢字能力検定協会】
- ・漢字能力検定 準2級1人
- 【日本英語検定協会】
- ・実用英語技能検定 2級2人、3級3人
- 【日本実務能力検定協会】
- ・和食アドバイザー検定 3級16人
- 【全国検定教育振興会】
- ・ビジネスマナー検定 準2級12人
- 【日本語検定委員会】
- ・日本語検定 準2級1人、3級8人
- 【日本書写技能検定協会】
- ・硬筆書写技能検定 3級7人
- 【実務技能検定協会】
- ・サービス接客検定 3級2人
- 【色彩検定協会】
- ・色彩検定 3級3人
- 【サーティファイ】
- ・Illustrator能力認定試験（スタンダード）3人

e-Sportsクラブ発足 全国のクラーク生と交流を

国内外で人気のe-Sportsに本校も挑戦します。全国に展開するクラーク記念国際高校でも多くのキャンパスでe-Sportsクラブを展開しており、本校（前橋キャンパス）でも2024年の10月にe-Sportsクラブを立ち上げました＝写真。

e-Sportsを通じてプレイスキルを向上させることはもちろんですが、e-Sportsに関わるうえで大切なコミュニケーション能力、発信力、聞く力、英語力の向上にも取り組んでいきます。



また、将来的にはe-Sports産業に関わる幅広い知見やスキルを獲得することも見据えて活動していきます。

今後、全国のクラーク国際高のキャンパスとも交流することなどを目指し、まずは校内で力を付けていきたいと考えています。

こどもスピーチフェスティバル2025

園児や児童、175人が参加 英会話学習の成果を披露



写真①②とも、子どもたちが英会話の楽しさをアピールしたフェスティバルの様子

時代を担う国際人を育てる中央外語学院は3月に、課外英語クラスで「こどもスピーチフェスティバル2025」を開催、群馬県内の幼稚園児や小学生175人が、保護者らに日ごろの英会話学習の成果を披露しました。

本学院では、1年間の英会話学習のゴールとして本発表会を開催しています。子どもたちは発表会を目指して日ごろから楽しく英会話に取り組んでいます。

▽英会話を楽しく

本学院が提唱する「子どもたちが楽しんで英会話することが本来の目的である」との思いから、英会話力の競い合い(コンテスト)ではなく、発表す

る子どもたち自身とそれを聞くみんなが英語を大好きになる場(フェスティバル)の提供を目指しています。

▽インタビュー形式で自己紹介

11回目(オンライン回を含む)の開催となる今回は、保護者に、子どもたちが普段から英会話で学んでいることを、インタビュー形式の自己紹介や歌、

フラッシュカードを使ったアクティビティなどの英語で表現しました。

保護者の前で緊張しながらも生き生きとした発表を行う園児や小学生に、参加した保護者などから盛んに拍手が送られていました。このような舞台上

の発表やその達成感は貴重な体験となったようです。

本学院では、これからもさまざまな国から来た講師を通じて、英語に慣れ親しみ、異文化を理解することのできる国際的な人材を育てていきます。

資格の学校 TAC 群馬校

お申し込みお問い合わせは資格の学校TAC
〒371-0805 群馬県前橋市南町3-14-1 TEL 027-226-1823 FAX 027-243-5300

2024年度試験

喜びの報告相次ぐ

税理士5科目合格も輩出

2024年度の試験結果が出そろい、多くの受講生から喜びの報告が寄せられました。公認会計士で1人合格。税理士試験では、5科目合格者を輩出(1人)、科目合格者で簿記論、相続税、消費税と合格者が出ました。また、社会保険労務士試験や宅建士でもそれぞれ1人が合格されました。

公務員試験では国家公務員、国税専門官、裁判所、群馬県庁、埼玉県庁、長野県庁、前橋市、高崎市役所、太田市役所、伊勢崎市役所、渋川市役所、玉村町など、また警視庁や群馬県警など公安系でも多くの方が県内外で最終合格を勝ち取りました。

合格を果たした皆さん、おめでとうございます。

合格者データ

(数字は人数)

- 公認会計士 1
- 税理士【5科目合格】 1
- 税理士【科目合格】
簿記論2、相続税法1、消費税法2
- 社会保険労務士1、○宅建士1
- 公務員試験
国家一般職2、国税専門官1
裁判所事務官1
群馬県庁(行政) 2
埼玉県庁() 1
長野県庁() 1
前橋市1、高崎市1、太田市1
伊勢崎市1、渋川市1、玉村町1
警視庁1、群馬県警1

合格者からのアドバイス

志望の自治体を研究して
S・Tさん(2024年度 群馬県合格)
(これから受験する人へ)

公務員試験は近年、面接重視へと変わっています。筆記試験が低倍率で面接試験が高倍率になっています。面接対策は重点的に取り組んでいく必要があります。自己分析だけでなく、自治体研究などでその自治体の理解を深めることも大切です。筆記試験に力を入れるのはもちろんですが、その自治体で自分が何をしたいのか、重要な事は何か、課題は何かなど情報を整理して自分の言葉で説明できるようにしておくことが必要です。早めの行動で合格を勝ち取ってください。

地道に一点一滴積み上げ
S・Aさん(2024年 国家一般職合格)
(これから受験する人へ)

公務員試験は、真面目に地道に勉強すれば必ず合格できる試験です。満点を取ろうとせずに、合格点の1点上を目指せばいいという気持ちで臨むと気持ちが楽になります。周りも頑張っているから負けられないと集中することは大事ですが、ストレス発散できることを適度にするこも、効率的に勉強する上で大切です。頑張ってください。

資格・検定紹介

「DX経営アドバイザー」

DX経営アドバイザーは、DXによる中小企業の「持続的な稼ぐ力と自己変革力の向上」を支援できる人材を養成するために創設された資格です。

将来のビジョンや現状の強み・知的資産の可視化を支援したうえで、企業とデジタル専門家との橋渡し役を担いながら、中小企業のデジタル化・DXを後押しする役割が期待されています。

〈学習を通して身につく知識〉

- ・DX戦略の策定に必要な各種知識を習得することができます。また、デジタル関連の基礎知識についても学ぶことができます。
- ・中小企業のDXを支援するためのノウハウを習得することができます。
- ・本質的な課題を引き出す対話力を身につけることができます。

お得な講座キャンペーン情報

公務員 春割キャンペーン

対象：2026年合格目標 総合本科生 他

期間：5月31日(土)まで

・通学メディア受講料が最大33,000円OFF!